

令和7年度 横手市社会福祉協議会事業報告

■総 括

地域社会を取り巻く環境は、少子高齢化を伴う人口減少の急速な進行、単身高齢者世帯や高齢者世帯の増加、価値観の多様化などにより著しく変化しています。

また、長期に及んだコロナ禍の影響や昨今の世界情勢に伴う物価高騰も相まって、法人運営にも深刻な影響を及ぼしております。本会では、このような状況を乗り越えるために、法人運営部門、地域福祉部門、介護部門とも先を見越した組織体制改編やふくしの窓口開設、既存事業の見直しや介護機器導入等を積極的に実施しております。

法人運営部門では令和6年度に導入した電子決裁システムも軌道にのり、事務処理の省力化や決裁処理の迅速化、経費削減を進めてまいりました。また、新たな組織改編後の経営分析を行い、経営基盤及び財務規律の強化が今後の課題となっております。

地域福祉部門では「第4次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、地域住民や関係機関との連携を図りながら地域福祉の推進に取り組みました。また、福祉ネットワーク活動推進事業を通じた地域の支え合い体制の強化をはじめ、福祉教育活動や地域交流活動、相談支援体制及び権利擁護支援体制の整備・充実を図るとともに、多様化・複雑化する生活課題への対応及び地域共生社会の実現に向けた基盤づくりを推進しました。

介護部門では秋田県介護テクノロジー活用支援事業費補助金を活用し、短期入所生活介護事業所にも見守りセンサーの導入や特養施設にWi-Fi インカム等を導入し、上位加算も算定できる体制となりました。今後は生産性の向上と、さらに質の高い介護サービスの向上を図っていくこととしています。

本会では、こうした取り組みを進めながら「第4次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」や「社協発展・強化計画」を積極的に推進し、「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」にしていけるため各種活動に取り組んでまいります。

横手市社会福祉協議会 令和7年度 組織体制図

令和8年3月31日現在



■ 総務関係

(1) 理事会・評議員会の開催

【理事会】

期 日	案 件	出席理事数	出席監事数
令和7年 6月4日	報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 定款施行細則の一部改正（案）について 議案第2号 令和6年度事業報告について 議案第3号 令和6年度決算報告について 議案第4号 令和7年度第1次補正予算（案）について 議案第5号 理事候補者の推薦について 議案第6号 監事候補者の推薦について 議案第7号 評議員候補者の推薦について 議案第8号 評議員選任・解任委員の選任及び評議員選任・解任委員会の招集について 議案第9号 定時評議員会招集について	11名	2名
令和7年 6月20日	議案第10号 会長及び副会長の選定について 議案第11号 常務理事の選定について 議案第12号 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について	13名	2名
令和7年 8月7日	報告第2号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について 報告第3号 表彰規程の一部改正について 議案第13号 横手市社会福祉協議会本部の移転について 議案第14号 就業規則の一部改正（案）について 議案第15号 准職員就業規則の一部改正（案）について 議案第16号 給与規程の一部改正（案）について 議案第17号 准職員給与規程の一部改正（案）について 議案第18号 臨時職員就業規則の一部改正（案）について 議案第19号 パート職員就業規則の一部改正（案）について 議案第20号 広報委員会運営規程の一部改正（案）について 議案第21号 令和7年度第2次補正予算（案）について 議案第22号 評議員会招集について	10名	1名
令和7年 11月5日	報告第4号 運営規程の一部改正について 議案第23号 令和7年度秋田県介護テクノロジー活用支援事業 介護テクノロジー導入に伴う資金借入について 議案第24号 令和7年度第3次補正予算（案）について 議案第25号 Wi-Fi インカムシステム一式導入に伴う契約について 議案第26号 評議員会招集について	11名	2名
令和8年 1月7日	議案第27号 就業規則の一部改正（案）について 議案第28号 准職員就業規則の一部改正（案）について 議案第29号 臨時職員就業規則の一部改正（案）について 議案第30号 横手福祉センターの開設について 議案第31号 事務局規程の一部改正（案）について 議案第32号 公印規程の一部改正（案）について 議案第33号 令和7年度第4次補正予算（案）について 議案第34号 評議員会招集について	9名	1名

令和8年 3月2日	報告第5号 令和7年度介護保険施設運営指導及び社会福祉施設指導監査状況報告について 報告第6号 運営規程の一部改正について 報告第7号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第35号 定款の一部改正（案）について 議案第36号 定款施行細則の一部改正（案）について 議案第37号 給与規程の一部改正（案）について 議案第38号 准職員給与規程の一部改正（案）について 議案第39号 臨時職員就業規則の一部改正（案）について 議案第40号 パート職員就業規則の一部改正（案）について 議案第41号 たすけあい資金償還免除処理（案）について 議案第42号 令和8年度役員等賠償補償の加入内容（案）について 議案第43号 令和7年度第5次補正予算（案）について 議案第44号 令和8年度事業計画（案）について 議案第45号 令和8年度収支予算（案）について 議案第46号 評議員会招集について	9名	2名
--------------	--	----	----

【評議員会】

期 日	案 件	出席評議員数	出席監事数
令和7年 6月20日	議案第1号 定款施行細則の一部改正（案）について 議案第2号 令和6年度事業報告について 議案第3号 令和6年度決算報告について 議案第4号 令和7年度第1次補正予算（案）について 議案第5号 任期満了に伴う理事の選任について 議案第6号 任期満了に伴う監事の選任について	19名	2名
令和7年 8月19日	議案第7号 横手市社会福祉協議会本部の移転について 議案第8号 令和7年度第2次補正予算（案）について	18名	
令和7年 11月14日	議案第9号 令和7年度秋田県介護テクノロジー活用支援事業介護テクノロジー導入に伴う資金借入について 議案第10号 令和7年度第3次補正予算（案）について 議案第11号 Wi-Fi インカムシステム一式導入に伴う契約について	20名	
令和8年 1月16日	議案第12号 横手福祉センターの開設について 議案第13号 令和7年度第4次補正予算（案）について	17名	
令和8年 3月12日	議案第14号 定款の一部改正（案）について 議案第15号 定款施行細則の一部改正（案）について 議案第16号 たすけあい資金償還免除処理（案）について 議案第17号 令和7年度第5次補正予算（案）について 議案第18号 令和8年度事業計画（案）について 議案第19号 令和8年度収支予算（案）について	20名	

(2) 監 査

期 日	内 容	出席監事数
令和 7 年 4 月 25 日 令和 7 年 9 月 19 日	監事会 ・ 決算監査内容等についての打合せ ・ 中間巡回監査内容等についての打合せ	2 名 2 名
令和 7 年 5 月 19 日 5 月 20 日	決算監査 ・ 令和 6 年度事業報告及び計算関係書類等の監査	2 名
令和 7 年 11 月 17 日 11 月 18 日	中間監査・巡回監査 ・ 令和 7 年度上半期事業及び会計報告の監査、センターの巡回監査	2 名

(3) 正副会長会議

期 日	内 容	出席者
令和 7 年 5 月 23 日	・ 理事会提出議案（決算関係、補正予算等）について	会長 副会長 3 名
令和 7 年 7 月 30 日	・ 理事会提出議案（本部移転・補正予算等）について	会長 副会長 2 名
令和 7 年 9 月 22 日	・ 社会福祉功労者等表彰式会長表彰選考について	会長 副会長 3 名
令和 7 年 10 月 27 日	・ 理事会提出議案（介護テクノロジー導入に伴う資金借入・補正予算等）について	会長 副会長 3 名
令和 7 年 12 月 25 日	・ 理事会提出議案（横手福祉センターの開設・補正予算等）について	会長 副会長 2 名
令和 8 年 2 月 20 日	・ 理事会提出議案（事業計画、予算等）について	会長 副会長 3 名

(4) 総合企画部会

期 日	内 容	出席者
令和 7 年 7 月 18 日	・ 本部移転について ・ 労働時間短縮の取組について ・ 賞与分割支給金について ・ ふくしの窓口の状況について ・ 秋田県介護テクノロジー活用支援事業費補助金について (地域福祉部会、事業経営部会と合同開催)	会長 委員 3 名

(5) 地域福祉部会

期 日	内 容	出席者
令和 7 年 7 月 18 日	・ 本部移転について ・ 労働時間短縮の取組について ・ 賞与分割支給金について ・ ふくしの窓口の状況について ・ 秋田県介護テクノロジー活用支援事業費補助金について (総合企画部会、事業経営部会と合同開催)	委員 4 名
令和 8 年 2 月 12 日	・ 令和 7 年度地域福祉事業の進捗状況について ・ 令和 8 年度地域福祉事業計画（案）について ・ たすけあい資金償還金の免除について	委員 3 名

(6) 事業経営部会

期 日	内 容	出席者
令和 7 年 7 月 18 日	・本部移転について ・労働時間短縮の取組について ・賞与分割支給金について ・ふくしの窓口の状況について ・秋田県介護テクノロジー活用支援事業費補助金について (総合企画部会、地域福祉部会と合同開催)	委員 4 名
令和 8 年 2 月 17 日	・秋田県介護テクノロジー活用支援補助金による介護機器導入後の職場環境改善・生産性向上の取り組み状況について ・令和 8 年度介護保険事業計画（案）について ・令和 8 年度介護報酬改定内容および今後の事業の方向性について	委員 4 名

(7) 苦情解決第三者委員会

期 日	内 容	出席者
令和 7 年 7 月 25 日	・令和 6 年度介護保険事業に関するご意見、相談苦情内容と対応について	委員 2 名

(8) 所属長会議

期 日	内 容
令和 7 年 4 月 8 日 5 月 8 日・6 月 10 日 7 月 8 日・8 月 5 日 9 月 9 日・10 月 7 日 11 月 4 日・12 月 9 日 令和 8 年 2 月 10 日 3 月 10 日	・法人運営に関する必要事項並びに地域福祉活動や介護保険事業等の現状と課題等について、本部、各福祉センター・施設が共通認識のもとに検討及び連絡調整を行った。

(9) 税理士による巡回指導等

期 日	内 容
令和 7 年 4 月 15 日 ～令和 8 年 2 月 27 日	12 日間 ・決算監査、本部及び施設等の巡回指導

(10) 会議関係

①第 1 次発展・強化計画推進プロジェクトチーム会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 4 月 8 日	・令和 7 年度プロジェクトチーム会議、専門会議、ワークショップ会議構成員について ・発展・強化計画レター（案）について	13 名
令和 7 年 7 月 8 日	・第 1 次発展・強化計画の評価について ・第 2 次発展・強化計画策定について	13 名
令和 7 年 10 月 7 日	・第 1 次発展・強化計画の評価結果について ・第 2 次計画基本理念・重点施策決定に関する日程調整について	12 名

②事業担当者会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 4 月 14 日	(介護保険事業担当) ・令和 7 年度法人運営説明 ・秋田県介護テクノロジー活用支援事業費補助金の報告について ・介護保険事業の取り組みについて ・事業所指定更新について	22 名
令和 7 年 4 月 15 日	(地域福祉事業担当) ・令和 7 年度法人運営説明 ・地域福祉事業のすすめ方について	19 名

③感染症対策委員会（職員による委員 13 名）

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 6 月 10 日	・委員の紹介、委員会規定について ・委員長、副委員長の選出 ・R7 年度委員会活動計画（案）について ・感染症発生状況について ・感染拡大防止報告書について	11 名
令和 7 年 8 月 5 日	・委員長・副委員長の選出 ・感染症対策研修について ・感染症発生状況について ・感染拡大防止報告書について	9 名
令和 7 年 12 月 9 日	・感染症対策研修会の振り返り ・感染症発生状況について	9 名
令和 8 年 2 月 10 日	・今年度委員会活動実績について ・R8 年度委員会活動計画（案）について ・感染症発生状況について	11 名

④各事業所担当者会議

イ. 通所介護事業所実績検討会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 4 月 14 日	・介護テクノロジー活用支援事業費補助金について ・今年度の通所実績検討会議について	2 名
令和 7 年 5 月 16 日	・今年度の補助金申請に向けた検討（生産性向上委員会の立ち上げ等も含む） ・令和 7 年度の運営状況について（前回会議で出された課題の状況、LIFE 加算の状況等）	7 名
令和 7 年 7 月 7 日	・今年度の補助金申請について ・総合事業における運動機能向上訓練計画書について	3 名
令和 7 年 7 月 22 日	・総合事業における運動機能向上訓練計画書について ・就業時間変更に伴うサービス提供（営業）時間の設定について	3 名
令和 7 年 9 月 4 日	・通所介護計画書について ・就業時間変更に伴うサービス提供（営業）時間の設定について（進捗状況の確認）	3 名

令和 7 年 11 月 10 日	・来年度予算について ・就業時間変更に伴うサービス提供（営業）時間の設定について（進捗状況の確認）	3 名
------------------	--	-----

ロ. 居宅介護支援事業所実績検討会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 4 月 14 日	・委員長、書記の選出について ・昨年度からの検討事項内容の確認について ・ケアプラン点検について ・業務日誌について	4 名
令和 7 年 7 月 22 日	・就業時間変更に伴うサービス営業時間の変更について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について ・ケアプラン点検について（今年度の進捗状況の確認）	4 名
令和 7 年 10 月 28 日	・来年度予算について ・各事業所からの状況報告・連絡事項等について ・ケアプラン点検について（今年度の進捗状況の確認）	4 名
令和 8 年 1 月 19 日	・パソコンの入れ替えについて ・事業所地域以外のご利用者の振り分けについて ・新人育成マニュアルについて ・来年度の事業所目標について ・各事業所からの状況報告・連絡事項・今年度の振り返りについて ・今後の介護報酬改定について（加算算定等）	4 名

ハ. 3 特養事業担当者会議（業務改善検討委員会兼生産性向上委員会含む）

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 4 月 14 日	・委員長、書記の選出について ・3 施設経費削減検討委員会、3 施設業務改善検討委員会兼生産性向上委員会の開催について ・宿直員配置廃止後の状況、経過について ・ICT 機器導入後の状況、経過について（ブルーオーシャンシステムについて、眠り SCAN について、勤務法作成ソフトについて） ・各種委員会名及び内部研修名、開催内容の確認と統一化について ・今後の入所対応と安定した経営に向けて	11 名
令和 7 年 4 月 28 日	・介護テクノロジー機器の活用関係について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・3 施設における各種委員会及び内部研修名、開催内容の確認と統一化について ・その他、業務内容の確認や共有等について	9 名
令和 7 年 5 月 26 日	・介護テクノロジー機器の活用関係について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・3 施設における各種委員会及び内部研修名、開催内容の確認と統一化について ・その他、業務内容の確認や共有等について	8 名

令和 7 年 6 月 23 日	・介護テクノロジー機器の活用関係について（インカムのデモについて） ・令和 7 年度の ICT、介護ロボット導入機器の選定について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・その他、業務内容の確認や共有等について	8 名
令和 7 年 7 月 16 日	・インカムのデモについて	5 名
令和 7 年 7 月 22 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び導入申請内容について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・その他、業務内容の確認や共有等について	7 名
令和 7 年 8 月 25 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び導入申請内容について ・生産性向上推進体制加算（Ⅰ）の取得にむけて ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・その他、業務内容の確認や共有等について	7 名
令和 7 年 9 月 29 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び導入申請状況について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・3 施設における各種委員会名及び内部研修名、開催内容の確認と統一化について ・その他・業務内容の確認や共有について	7 名
令和 7 年 10 月 27 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び導入申請状況について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・その他、業務内容の確認や共有等について	9 名
令和 7 年 11 月 17 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び今年度分の導入について（ICT 機器・介護ロボット関係・生産性向上関係） ・介護情報基盤の活用にあたって必要となるカードリーダーの購入に関する助成金申請について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・その他、業務内容の確認や共有等について	8 名
令和 7 年 12 月 22 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び今年度分の導入について（ICT 機器・介護ロボット関係・生産性向上関係） ・介護情報基盤の活用にあたって必要となるカードリーダーの購入に関する助成金申請について ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・その他、業務内容の確認や共有等について	8 名
令和 8 年 1 月 26 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び今年度分の導入について（ICT 機器・介護ロボット関係・生産性向上関係） ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・3 施設における内部研修名、開催内容の確認と統一化について ・その他、業務内容の確認や共有等について	7 名

令和 8 年 3 月 9 日	・介護テクノロジー機器の活用状況及び今年度分の導入について（ICT 機器・介護ロボット関係・生産性向上関係） ・前回の開催内容からの検討、確認事項について ・3 施設における内部研修名、開催内容の確認と統一化について ・その他、業務内容の確認や共有等について	10 名
----------------	--	------

二. 3 施設経費削減検討委員会

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 4 月 21 日	・厨房委託事業の対応内容における課題や経費関係等について ・これまでの流れと今後の対応について ・介護テクノロジー各種機器導入後の状況や共有内容について ・宿直員委託の廃止後の状況について ・今後の 3 施設における経費を削減していくに際してどのような内容を検討していくべきかについて	5 名
令和 7 年 6 月 16 日	・これまでの流れと今後の対応について ・今後の介護テクノロジー各種機器導入の見通しについて ・労働時間の 30 分短縮について ・今後の 3 施設における経費を削減していくに際してどのような内容を検討していくべきかについて	4 名
令和 7 年 8 月 18 日	・厨房委託事業の対応内容における課題や経費関係等について ・これまでの流れと今後の対応について ・介護テクノロジー各種機器導入後の状況や今年度の秋田県介護テクノロジー活用支援事業関係について ・3 施設での統一商品、統一価格契約にむけて	6 名
令和 7 年 10 月 20 日	・これまでの流れと今後の対応について ・介護テクノロジー各種機器導入後の状況や今年度の秋田県介護テクノロジー活用支援事業関係について ・3 施設での統一商品、統一価格契約にむけて ・施設会計部門の本部への移行について	3 名
令和 7 年 12 月 15 日	・厨房委託事業の対応内容における課題や経費関係等について（富士産業出席） ・前回確認した内容の進捗状況等の確認について ・介護テクノロジー各種機器導入後の状況や今年度の秋田県介護テクノロジー活用支援事業関係について ・3 施設での統一商品、統一価格契約（一括購入）にむけた対応について ・施設会計部門の本部への移行について	8 名
令和 8 年 1 月 19 日	・3 施設での統一商品、統一価格契約（一括購入）にむけた対応について ・法人監査対応として高額な支払いが発生するオムツ類について業者契約が必要な件 ・来年度及び来年度以降（年次計画）必要とするベッド数について	4 名

令和 8 年 2 月 16 日	・3施設での統一商品、統一価格契約（一括購入）にむけた対応について ・法人監査対応として高額な支払いが発生するオムツ類について業者契約が必要な件 ・介護テクノロジー各種機器導入後の状況や今年度の秋田県介護テクノロジー活用支援事業関係について ・来年度予算及び今年度最終補正予算の作成を経て ・施設会計部門の本部への移行について	4 名
-----------------	---	-----

ホ. 介護テクノロジー事業活用検討会議（生産性向上委員会含む）

期 日	内 容	出席職員数
令和 7 年 4 月 11 日	(訪問介護事業所 生産性向上委員会) ・訪問スケジュール作成方法について	3 名
令和 7 年 4 月 18 日	(特養部門) ・前回会議での検討内容の確認 ・LIFE 加算情報入力進捗状況 ・ブルーオーシャンシステム使用状況について	4 名
令和 7 年 5 月 22 日	(特養部門) ・ブルーオーシャンシステム使用状況について ・眠り SCAN 使用状況について ・快決！シフト君使用状況について ・ブルーオーシャンシステム内のカスタマイズについて ・LIFE 加算について ・令和 7 年度秋田県介護テクノロジー活用支援事業費補助金の申請（案）について	3 名
令和 7 年 5 月 28 日	(訪問介護事業所 生産性向上委員会) ・既存の記録方法からブルーオーシャンシステムへの移行について ・ブルーオーシャンシステムでの実績入力について	6 名
令和 7 年 6 月 20 日	(特養部門 3 施設 ICT 機器使用に関する集合研修) ・ブルーオーシャンシステムの活用について	20 名
令和 7 年 7 月 10 日	(特養部門) ・ブルーオーシャンシステム導入経過について ・今後の介護機器に関する検討内容について ・9 月以降の課題点について	3 名
令和 7 年 8 月 18 日	(特養部門) ・ブルーオーシャンシステム導入経過について ・今後の介護機器に関する検討内容について ・インカム導入に向けて ・眠り SCAN の理解度を深める取り組みについて ・LIFE 加算報告に関する統一事項について	3 名
令和 7 年 8 月 22 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・介護記録の基本について再確認 ・今後の会議の開催方法について ・次回開催時のテーマについて ・ブルーオーシャンシステム活用状況について	10 名

令和 7 年 9 月 3 日	(特養看護部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・記録の基本について再確認 ・眠り SCAN の活用について ・ブルーオーシャンノートの活用状況等について ・次回開催時のテーマについて	3 名
令和 7 年 9 月 5 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・8/26 開催の「眠り CONNECT 活用事例セミナー」について (伝達) ・食事チェック表の使用について ・次回開催時のテーマについて	13 名
令和 7 年 9 月 11 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・介護機器の導入経過について ・ブルーオーシャンの活用について	4 名
令和 7 年 10 月 1 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・前回検討内容の振り返りにについて ・温度板記録チャート転記機能の変更について ・食事チェックについて ・排泄の記録について	15 名
令和 7 年 10 月 20 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・介護機器の導入経過について ・今後の介護機器に関する検討内容について	3 名
令和 7 年 11 月 5 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・前回検討内容の振り返りにについて	13 名
令和 7 年 11 月 14 日	(訪問介護事業所 ブルーオーシャンオンラインセミナー) ・ブルーオーシャンノートを活用した訪問スケジュールの 管理について ・ブルーオーシャンノートを活用した面談から訪問介護計 画書作成までの流れについて	3 名
令和 7 年 11 月 20 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・新しい食事チェック様式の導入について ・その他 (主に今後の補助金事業に関する情報共有につい て)	3 名
令和 7 年 12 月 3 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・食事チェックフォーム変更後の状況について ・排泄チェックフォーム (便通処理) について ・記録の確認方法について	16 名
令和 8 年 1 月 7 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・ブルーオーシャンシステム使用に関する疑問点や業務 効率化に関する内容 ・今後の検討会のあり方について	12 名
令和 8 年 1 月 9 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・ICT 機器の納品予定等について ・事故報告 (アクシデント報告)、ヒヤリハット報告に ついて ・ケアプランについて	3 名
令和 8 年 2 月 4 日	(特養部門 3 施設介護記録の統一化検討会) ・インカム、眠り SCANeye (カメラ) の使用状況について ・ブルーオーシャンシステムでの事故報告書、ヒヤリハッ ト報告書の作成について	15 名

(11) 各種実習受入れ指導及び講師・派遣

(実習生受入れ)

大学、関係機関等の名称	実習生	受入内容	受入時期
○秋田県立湯沢翔北高等学校専攻科介護福祉科	7名	介護福祉士実習	・実習受入れについては関係機関の日程に合わせ調整
○秋田県立六郷高等学校	1名		
○秋田大学	1名	介護等の体験	
○明星大学	1名		
○秋田県立雄物川高等学校	2名	高校生インターンシップ	
○横手市立平鹿中学校	2名	職場体験学習	
○横手市立十文字中学校	7名		
○秋田県立衛生看護学院	4名	地域・在宅介護論	

(講師派遣)

関係機関等の名称	期 日	派遣職員数	内 容
○秋田県社会福祉会館	令和7年4月18日	1名	令和7年度認定調査員新任者研修
○秋田県社会福祉会館	令和7年6月11日 6月12日・6月30日 8月6日	1名	令和7年度認知症介護実践者研修1回目
○大沢いきいきサロン	令和7年6月25日	2名	事業所紹介・制作活動
○秋田県社会福祉会館	令和7年7月4日	1名	令和7年度認知症介護基礎研修1回目
○十文字中学校	令和7年7月19日	1名	総合的な学習の時間での講話会
○秋田県社会福祉会館	令和7年7月22日	1名	令和7年度認定調査員現任者研修
○新町いきいきサロン	令和7年8月8日	1名	講話・レクリエーション体験
○秋田県社会福祉会館	令和7年9月18日 9月19日	1名	令和7年度認知症介護実践者研修2回目
○秋田県社会福祉会館	令和7年10月7日	1名	令和7年度認知症介護実践者研修中間報告
○秋田県社会福祉会館	令和7年11月13日	1名	令和7年度認知症介護実践者研修報告会

(12) 指定管理施設

施設名	期 間
十文字町健康福祉センター	令和6年4月1日～令和11年3月31日
山内ほっとパレス「ゆうらく館」	
大雄地域福祉センター	

(13) 介護保険等事業（在宅部門：市受託事業含む）

【居宅介護支援事業所】

○介護保険

	横手		平寿苑		雄物川		西部	
	利用者数	1人あたり 担当件数	利用者数	1人あたり 担当件数	利用者数	1人あたり 担当件数	利用者数	1人あたり 担当件数
R7	名	件	2,137名	30.3件	名	件	4,435名	30.5件
R6	402名	30.7件	2,069名	32.6件	2,580名	28.8件	1,948名	30.6件
前年比	0.0%	0.0%	103.3%	92.9%	0.0%	0.0%	227.7%	99.7%
	東部（山内）		十文字		計			
	利用者数	1人あたり 担当件数	利用者数	1人あたり 担当件数	利用者数	1人あたり 担当件数		
R7	2,774名	28.0件	2,874名	36.7件	12,220名	31.1件		
R6	2,805名	27.3件	2,671名	34.5件	12,475名	30.5件		
前年比	98.9%	102.6%	107.6%	106.4%	98.0%	102.0%		

○介護予防ケアマネジメント

	横手	平寿苑	雄物川	西部	東部	十文字	計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
R7	件	455件	件	965件	834件	459件	2,713件
R6	147件	395件	523件	478件	853件	352件	2,748件
前年比	0.0%	115.2%	0.0%	201.9%	97.8%	130.5%	98.7%

○介護認定調査

	横手	平寿苑	雄物川	西部	東部	十文字	計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
R7	件	137件	件	201件	151件	154件	643件
R6	14件	102件	86件	48件	116件	102件	468件
前年比	0.0%	134.3%	0.0%	418.8%	130.2%	151.0%	137.4%

【訪問介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
R7	2,138名	22,732件
R6	2,336名	27,157件
前年比	91.5%	83.7%

○居宅介護（障がい）

	利用者数	回数
R7	140名	1,476件
R6	160名	1,608件
前年比	87.5%	91.8%

○移動支援事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
R7	12名	14件
R6	7名	9件
前年比	171.4%	155.6%

○産後ファミリー応援事業

	利用者数	回数
R7	63名	194件
R6	27名	79件
前年比	233.3%	245.6%

○合計

	利用者数	回数
R7	2,353名	24,416件
R6	2,530名	28,853件
前年比	93.0%	84.6%

【通所介護事業所】

○介護保険

	平寿苑 (25名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)		大雄 (25名 6-7時間 月～土)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R7	1,052名	7,315件	722名	6,162件	—	—
R6	1,048名	7,199件	799名	6,592件	401名	3,081件
前年比	100.4%	101.6%	90.4%	93.5%	0.0%	0.0%
	十文字 (30名 6-7時間 月～土)		計			
	利用者数	回数	利用者数	回数		
R7	1,128名	7,822件	2,902名	21,299件		
R6	1,209名	8,275件	3,457名	25,147件		
前年比	93.3%	94.5%	83.9%	84.7%		

○基準該当生活介護（障がい）

	平寿苑 (25名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)		大雄 (25名 6-7時間 月～土)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R7	—	—	23名	97件	—	—
R6	—	—	31名	104件	—	—
前年比	—	—	74.2%	93.3%	—	—
	十文字 (30名 6-7時間 月～土)		計			
	利用者数	回数	利用者数	回数		
R7	13名	84件	36名	181件		
R6	13名	68件	44名	172件		
前年比	100.0%	123.5%	81.8%	105.2%		

○障がい児者デイサービス事業（市受託事業（障がい））

	平寿苑 (25名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)		大雄 (25名 6-7時間 月～土)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R7	—	—	—	—	—	—
R6	—	—	—	—	—	—
前年比	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30名 6-7時間 月～土)		計			
	利用者数	回数	利用者数	回数		
R7	12名	58件	12名	58件		
R6	12名	61件	12名	61件		
前年比	100.0%	95.1%	100.0%	95.1%		

○合計

	平寿苑 (25名 7-8時間 毎日)				雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R7	1,052名	7,315件	20.3名	81.1%	745名	6,259件	20.3名	72.3%
R6	1,048名	7,199件	19.9名	79.8%	830名	6,696件	21.7名	81.8%
前年比	100.4%	101.6%	102.0%	101.6%	89.8%	93.5%	93.5%	88.4%
	大雄 (25名 6-7時間 月～土)				十文字 (30名 6-7時間 月～土)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R7	—	—	—	—	1,153名	7,964件	25.8名	85.9%
R6	401名	3,081件	16.7名	67.0%	1,234名	8,404件	27.2名	90.7%
前年比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.4%	94.8%	94.9%	94.7%
	計							
	利用者数	回数	1日平均	稼働率				
R7	2,950名	21,538件	22.0名	79.9%				
R6	3,513名	25,380件	21.8名	81.7%				
前年比	84.0%	84.9%	100.9%	97.8%				

◆特別養護老人ホーム平寿苑 令和7年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム平寿苑（定員50名）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	1,374	1,406	1,371	1,478	1,470	1,441	1,504	1,478	1,505	1,505	1,340	1,473	17,345	16,226	106.9%
1日平均	45.8	45.4	45.7	47.7	47.4	48.0	48.5	49.3	48.5	48.5	47.9	47.5	47.5	44.5	106.7%
稼働率	91.6%	90.7%	91.4%	95.4%	94.8%	96.1%	97.0%	98.5%	97.1%	97.1%	95.7%	95.0%	95.0%	88.9%	106.9%
入 院	30	29	15	4	3	12	20	0	0	16	24	27	180	438	41.1%
（1日平均）	1.0	0.9	0.5	0.1	0.1	0.4	0.6	0.0	0.0	0.5	0.9	0.9	0.5	1.2	41.7%
入 所	2	0	3	1	1	1	1	1	1	1	1	0	13	19	68.4%
退 所	2	2	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	12	19	63.2%

短 期	平寿苑短期入所（定員10名）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	212	283	262	273	256	280	263	279	330	331	275	321	3,365	3,396	99.1%
1日平均	7.1	9.1	8.7	8.8	8.3	9.3	8.5	9.3	10.6	10.7	9.8	10.4	9.2	9.3	99.1%
稼働率	70.7%	91.3%	87.3%	88.1%	82.6%	93.3%	84.8%	93.0%	106.5%	106.8%	98.2%	103.5%	92.2%	92.8%	99.3%

◆特別養護老人ホーム雄水苑 令和7年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑（定員50名）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	1,378	1,407	1,450	1,438	1,517	1,335	1,337	1,402	1,399	1,490	1,341	1,466	16,960	16,788	101.0%
1日平均	45.9	45.4	48.3	46.4	48.9	44.5	43.1	46.7	45.1	48.1	47.9	47.3	46.5	46.0	101.1%
稼働率	91.9%	90.8%	96.7%	92.8%	97.9%	89.0%	86.3%	93.5%	90.3%	96.1%	95.8%	94.6%	92.9%	92.0%	101.0%
入 院	62	96	46	60	3	130	141	66	69	49	50	42	814	1,051	77.5%
（1日平均）	2.1	3.1	1.5	1.9	0.1	4.3	4.5	2.2	2.2	1.6	1.8	1.4	2.2	2.9	75.9%
入 所	5	0	2	1	3	1	4	2	3	2	0	2	25	15	166.7%
退 所	3	2	1	3	1	2	3	3	3	0	1	2	24	15	160.0%

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑ユニット（定員30名）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	800	830	850	891	878	858	884	839	921	880	801	899	10,331	10,081	102.5%
1日平均	26.7	26.8	28.3	28.7	28.3	28.6	28.5	28.0	29.7	28.4	28.6	29.0	28.3	27.6	102.5%
稼働率	88.9%	89.2%	94.4%	95.8%	94.4%	95.3%	95.1%	93.2%	99.0%	94.6%	95.4%	96.7%	94.3%	92.1%	102.4%
入 院	71	64	20	39	45	42	44	49	0	17	10	31	432	621	69.6%
（1日平均）	2.4	2.1	0.7	1.3	1.5	1.4	1.4	1.6	0.0	0.5	0.4	1.0	1.2	1.7	70.6%
入 所	0	2	1	0	1	0	1	1	0	1	2	0	9	12	75.0%
退 所	2	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	0	9	12	75.0%

短 期	雄水苑短期入所（定員8名）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	194	235	216	245	246	282	257	235	224	255	234	252	2,875	2,718	105.8%
1日平均	6.5	7.6	7.2	7.9	7.9	9.4	8.3	7.8	7.2	8.2	8.4	8.1	7.9	7.4	106.8%
稼働率	80.8%	94.8%	90.0%	98.8%	99.2%	117.5%	103.6%	97.9%	90.3%	102.8%	104.5%	101.6%	98.5%	93.1%	105.8%

短 期	雄水苑ユニット短期入所（空床利用）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
空床数	30	36	18	0	7	0	2	12	9	33	29	0	176	248	71.0%
延べ利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	-
稼働率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	-

（入所特活用）

◆特別養護老人ホーム憩寿園 令和7年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム憩寿園（定員58名）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	1,682	1,722	1,698	1,644	1,717	1,661	1,635	1,596	1,664	1,749	1,616	1,766	20,150	19,337	104.2%
1日平均	56.1	55.5	56.6	53.0	55.4	55.4	52.7	53.2	53.7	56.4	57.7	57.0	55.2	53.0	104.2%
稼働率	96.7%	95.8%	97.6%	91.4%	95.5%	95.5%	90.9%	91.7%	92.5%	97.3%	99.5%	98.2%	95.2%	91.3%	104.3%
入 院	17	31	21	80	48	25	40	5	0	0	0	9	276	123	224.4%
（1日平均）	0.6	1.0	0.7	2.6	1.5	0.8	1.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	0.8	0.3	266.7%
入 所	1	4	1	1	3	0	2	5	4	2	1	0	24	35	68.6%
退 所	3	1	2	3	0	3	3	7	1	0	0	1	24	35	68.6%

短 期	憩寿園短期入所（定員10名）												7年度	6年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	269	278	269	335	270	271	310	311	328	304	256	302	3,503	3,034	115.5%
1日平均	9.0	9.0	9.0	10.8	8.7	9.0	10.0	10.4	10.6	9.8	9.1	9.7	9.6	8.3	115.7%
稼働率	89.7%	89.7%	89.7%	108.1%	87.1%	90.3%	100.0%	103.7%	105.8%	98.1%	91.4%	97.4%	96.0%	83.1%	115.5%

■特別養護老人ホーム平寿苑 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和8年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	1	0	1
75～79歳	5	1	4
80～84歳	2	1	1
85～89歳	11	3	8
90～94歳	16	0	16
95～99歳	11	2	9
100歳以上	2	0	2
計	48	7	41
平均年齢	90.3	87.9	90.7

	介 護 度	実 人 数	割 合
要介護度別	要介護1	0	0.0%
	要介護2	5	10.4%
	要介護3	14	29.2%
	要介護4	13	27.1%
	要介護5	16	33.3%
	計	48	100.0%
平均介護度		3.8	

■特別養護老人ホーム雄水苑グループ棟 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和8年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	5	3	2
70～74歳	2	1	1
75～79歳	1	0	1
80～84歳	5	3	2
85～89歳	12	5	7
90～94歳	11	0	11
95～99歳	10	0	10
100歳以上	4	0	4
計	50	12	38
平均年齢	87.8	79.7	90.4

	介 護 度	実 人 数	割 合
要介護度別	要介護1	0	0.0%
	要介護2	0	0.0%
	要介護3	8	16.0%
	要介護4	26	52.0%
	要介護5	16	32.0%
	計	50	100.0%
平均介護度		4.2	

■特別養護老人ホーム雄水苑ユニット棟 入所定員30名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和8年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	3	1	2
80～84歳	1	1	0
85～89歳	8	2	6
90～94歳	13	2	11
95～99歳	5	0	5
100歳以上	0	0	0
計	30	6	24
平均年齢	89.9	86.2	90.9

	介 護 度	実 人 数	割 合
要介護度別	要介護1	0	0.0%
	要介護2	0	0.0%
	要介護3	6	20.0%
	要介護4	12	40.0%
	要介護5	12	40.0%
	計	30	100.0%
平均介護度		4.2	

■特別養護老人ホーム憩寿園 入所定員 58名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和8年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	1	1	0
75～79歳	3	1	2
80～84歳	6	3	3
85～89歳	19	3	16
90～94歳	23	4	19
95～99歳	4	0	4
100歳以上	1	0	1
計	57	12	45
平均年齢	88.5	84.3	89.6

	介 護 度	実 人 数	割 合
要介護度別	要介護1	0	0.0%
	要介護2	0	0.0%
	要介護3	11	19.3%
	要介護4	29	50.9%
	要介護5	17	29.8%
	計	57	100.0%
平均介護度		4.1	

□令和7年度 介護業務事故報告件数

事業所名		介護保険事業者 事故報告書 (様式1)	感染症報告書 (様式2)	アクシデント 報告書 (様式3)	軽微なケースに 係る事故報告書 (様式5)	施設内事故	ヒヤリハット	合計
横手福祉センター指定居宅介護支援事業所	R7							
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
平寿苑指定居宅介護支援事業所	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
雄物川福祉センター指定居宅介護支援事業所	R7							
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
西部指定居宅介護支援事業所	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
東部(山内福祉センター)指定居宅介護支援事業所	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
十文字福祉センター指定居宅介護支援事業所	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	3 件	3 件
居宅介護支援事業所 計	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	3 件	3 件

指定訪問介護事業所	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	15 件	19 件	34 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	13 件	25 件	38 件

平寿苑指定通所介護事業所	R7	0 件	0 件	0 件	6 件	0 件	25 件	31 件
	R6	0 件	0 件	0 件	2 件	8 件	17 件	27 件
雄風荘指定通所介護事業所	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	5 件	9 件	14 件
	R6	1 件	0 件	0 件	3 件	16 件	4 件	24 件
大雄福祉センター指定通所介護事業所	R7							
	R6	0 件	0 件	0 件	4 件	0 件	1 件	5 件
十文字福祉センター指定通所介護事業所	R7	0 件	0 件	0 件	1 件	3 件	28 件	32 件
	R6	0 件	0 件	0 件	3 件	2 件	44 件	49 件
通所介護事業所 計	R7	0 件	0 件	0 件	7 件	8 件	62 件	77 件
	R6	1 件	0 件	0 件	12 件	26 件	66 件	105 件

特別養護老人ホーム平寿苑	R7	3 件	0 件	0 件	21 件	83 件	19 件	126 件
	R6	1 件	2 件	0 件	20 件	67 件	20 件	110 件
特別養護老人ホーム憩寿園	R7	4 件	0 件	0 件	11 件	81 件	52 件	148 件
	R6	4 件	1 件	0 件	7 件	107 件	55 件	174 件
特別養護老人ホーム雄水苑	R7	5 件	0 件	0 件	16 件	26 件	16 件	63 件
	R6	2 件	0 件	1 件	14 件	34 件	12 件	63 件
特別養護老人ホーム雄水苑ユニット	R7	2 件	0 件	0 件	13 件	39 件	23 件	77 件
	R6	1 件	0 件	0 件	31 件	33 件	13 件	78 件
特別養護老人ホーム 計	R7	14 件	0 件	0 件	61 件	229 件	110 件	414 件
	R6	8 件	3 件	1 件	72 件	241 件	100 件	425 件

平寿苑指定短期入所生活介護事業所	R7	1 件	0 件	0 件	2 件	15 件	6 件	24 件
	R6	0 件	0 件	0 件	5 件	12 件	5 件	22 件
憩寿園指定短期入所生活介護事業所	R7	1 件	0 件	0 件	2 件	19 件	28 件	50 件
	R6	1 件	0 件	0 件	0 件	20 件	7 件	28 件
雄水苑指定短期入所生活介護事業所	R7	1 件	0 件	0 件	3 件	11 件	10 件	25 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	14 件	9 件	23 件
雄水苑ユニット指定短期入所生活介護事業所	R7	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R6	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
短期入所生活介護事業所 計	R7	3 件	0 件	0 件	7 件	45 件	44 件	99 件
	R6	1 件	0 件	0 件	5 件	46 件	21 件	73 件

合計	R7	17 件	0 件	0 件	75 件	297 件	235 件	624 件
	R6	10 件	3 件	1 件	89 件	326 件	215 件	644 件

■地域福祉関係

◎基本目標１：お互いさまの気持ちで思いやりのあるまちをつくる

１．福祉教育活動・交流活動の推進

福祉教育活動推進校数は当初計画どおりの28校となっている。（昨年度と同じ）
各学校が行う福祉に関する学習や行事、交流活動等の企画・調整、講話、情報提供、疑似体験指導などの支援を行ったほか、出前講座として町内会からの依頼による多世代交流の機会に障がい者スポーツの指導なども行っている。

１）福祉教育活動推進事業

◆学校が行う福祉教育活動等への支援（指導や調整、講師派遣等の協力など）

学校区分	推進校数	推進校名
小学校	14	横手南小、朝倉小、旭小、栄小、横手北小、増田小、浅舞小、吉田小、醍醐小、雄物川小、大森小、十文字小、山内小、大雄小
中学校	7	横手南中、横手北中、横手清陵学院中、増田中、平鹿中、十文字中、横手明峰中
高校	6	横手高校定時制課程、横手城南高、横手清陵学院高、増田高、平成高、雄物川高
特別支援学校	1	横手支援学校
合計	28	○前年度末実績…推進校数：28校（小学校：14校、中学校：7校、高校：6校、特別支援学校：1校）

◆学校が行う福祉教育活動等への支援（指導や調整、講師派遣等の協力など）

学校名	支援（指導、調整、講師派遣等）を行った主な活動
横手南小学校	視覚・聴覚障がい者体験の指導、聴覚障がい・点字学習・車いす体験に関する講師紹介や調整など
朝倉小学校	福祉に関する講話、視覚障がい者体験の指導、聴覚障がい・点字学習に関する講師紹介や調整、高齢者体験・視覚障がい者体験の指導など
旭小学校	障がい者団体との交流活動の調整、ボランティアや認知症、福祉マークについての講話、視覚・聴覚障がい者体験の指導、聴覚障がい・点字学習に関する講師紹介や調整など
横手北小学校	福祉に関する講話、高齢者・視覚障がい者体験の指導、車いす体験等に関する講師紹介、高齢者やグラウンドゴルフ交流への協力や調整、支援など
浅舞小学校	ひまわりプロジェクト、ひまわり集会「感謝の会」への協力など
醍醐小学校	高齢者疑似体験の指導など
大森小学校	車いす及び視覚障がい者体験の指導、障がい者スポーツ体験の支援など
雄物川小学校	福祉体験学習（車いす、視覚障がい、高齢者の日常動作）の指導など
十文字小学校	車いす及び視覚障がい者体験の指導など
山内小学校	車いす及び視覚・聴覚障がい者体験の指導、聴覚障がい者による講話の補助、いきいきサロン参加者との交流会の支援、ふれあいのハガキ実施支援など
大雄小学校	車いす及び視覚障がい者体験の指導など
横手南中学校	ボランティアに関する講話、高齢者疑似体験の指導など

十文字中学校	こども食堂やボランティアに関する講話など
横手明峰中学校	P T Aでの災害ボランティアに関する講話、餅つき交流会（楽校へ行こう！）の調整や支援など
横手支援学校	ボランティア活動についての講話、いきいきサロン参加者や地域住民との交流機会の調整や支援など

2）福祉出前事業（地域や企業・団体等からの依頼による支援）

◆福祉出前事業の実施

期日	内容	地域・団体 ・企業名など	参加者	参加者数
7月26日	ボッチャを通した世代間交流の支援	駅南町内会	地域住民	20

○前年度実績…実施回数：2回（5月、10月）

2. ボランティア活動の推進と支援

ボランティア活動に関する相談対応や活動調整などを行うと共に、市内のボランティア活動者・団体に登録いただき、ボランティア情報の提供やホームページ等を活用した周知、ボランティア活動保険料の助成などの支援を行った。

ふれあいコール事業については、ボランティアの協力を得て、高齢者世帯等への電話での話し相手や安否確認等を行った。なお、ボランティアの活動場所が2カ所となっているが、協議の上、次年度からは1カ所で行うこととしている。

1）ボランティア活動推進事業

◆ボランティア登録状況

個人		団体		
登録者数	登録受付地域（人数）	団体数	会員数	登録受付地域（団体数）
14	横手（10）、十文字（1）、大雄（3）	33	585	横手（16）、十文字（10）、大雄（7）

○前年度実績…個人登録者数：14人、登録団体数：41団体（702人）

◆ボランティア活動相談対応実績

地域	相談 件数	相談区分	ニーズ区分（件数） ※重複あり	主な相談・対応内容
地域福祉課（横手）	149	ボランティア活用・利用希望（145）、ボランティア活動希望（4）	高齢者（80）、障がい児・者（69）子ども・青少年福祉（3）、社会教育施設での活動（1）、地域活動（1）、その他（1）	活動調整・支援（通院支援、外出支援、こども食堂での活動調整及び立ち上げ支援、見守り支援への調整、芸能ボランティアの調整）など
十文字	1	ボランティア活動希望（1）	その他（1）	ボランティア登録
合計	150	150	156	

○前年度実績…相談件数：49件

◆ボランティア関係会議の開催

担当	期日	事業・会議名及び内容、会場	参加者	参加者数
十文字	4月18日	ボランティア団体連絡会議 ・ボランティア登録について、社協への協力について、情報交換など ◇会場：十文字町健康福祉センター	ボランティア団体代表者	4

○前年度実績…情報交換会や情報提供など平鹿、大森、十文字、大雄地域で各1回実施
参加者延人数：26人

2) ふれあいコール事業

◆声の訪問ボランティア事業（横手）

実施延件数	利用者実人数	活動延日数	活動者延人数	活動者実人数	活動場所
267	10	108	108	3	社協本部

○前年度実績…実施延件数：241件、実利用者数：9人、活動延日数：116日、延活動者数：98人、実活動者数：3人

◆声の訪問ボランティア事業関係会議の開催

期日	事業・会議名及び内容、会場	参加者	参加者延人数
5月20日 12月1日	声の訪問ボランティア打合せ会 ・令和6年度、令和7年度上半期の活動報告、課題や問題点等の意見交換 ◇会場：社協本部	声の訪問ボランティア	6

○前年度実績…開催回数：2回(5月、10月)、参加者数：6人

◆ふれあい安心コール事業（雄物川）

実施延件数	利用者実人数	活動延日数	活動者延人数	活動者実人数	活動場所
340	102	23	41	2	雄物川保健センター

○前年度実績…実施延件数：311件、実利用者数：71人、活動延日数：22日、延活動者数：41人、実活動者数：2人

◎基本目標2：地域の良さを活かして明るく安心して暮らせるまちをつくる

1. 福祉ネットワーク活動の推進

各地域で小ネットワーク会議を開催し、小地域ネットワーク活動の推進のため、要援護世帯の状況や見守り・避難支援体制等の確認、支えあいマップ等の更新、関係者・機関同士の連携確認、地域の課題や各種課題に関する意見・情報交換などを行った。なお、会議で出された課題等への対応が不十分であることから、次年度からは対応を検討する機会を設けることとした。

地域ではひきこもりや複合化した問題など、地域住民だけでは介入が難しいケースも挙げられており、関係機関等と連携・協働した対応に努めていく。

1) 福祉ネットワーク活動推進事業

◆小ネットワーク会議の開催

地域	回数	会議名および内容、会場	参加者	参加者 延人数
横 手	17 (5～3月)	小ネットワーク会議(17地区を対象に開催) ・高齢者世帯等の状況確認、地域の情報交換、地域に必要な取り組みの検討など ◇会場：コミュニティ消防センター、すこやか横手、地区交流センター、町内会館	町内会長、年番長、町内会役員、交流センター運営推進員、民生委員、福祉協力員、前町内会長、老人クラブ会長、婦人会長、消防団、親睦の会会長、青年部、女性部、施設関係者、サロン世話人、交通安全担当、警察、市職員	145
○前年度実績…開催回数：20回(7～3月/22地区)、参加者延人数：182人				
増 田	25 (5～1月)	小ネットワーク会議(40地区を対象に開催) ・要援護世帯の把握と状況確認、支えあいマップの更新、見守り体制の確認、地域資源の把握など ◇会場：地区交流センター、増田地区多目的研修センター、町内会館	自治会長、民生委員、福祉協力員、サロン世話人、老人クラブ会長、警察、市職員	156
○前年度実績…開催回数：25回(5～1月/42地区)、参加者延人数：163人				
平 鹿	23 (7～3月)	小ネットワーク会議(31地区を対象に開催) ・要援護世帯の把握と状況確認、支えあいマップの更新、地域課題や資源等の情報交換など ◇会場：平鹿町ゆとり館、町内会館、地区交流センター、十文字町健康福祉センター	自治会長、町内会長、町内関係者、民生委員、福祉協力員、サロン世話人、警察、市職員	134
○前年度実績…開催回数：21回(6～3月/28地区)、参加者延人数：122人				
雄物川	10 (8～3月)	小ネットワーク会議(34地区を対象に開催) ・要援護世帯(単身高齢者、高齢世帯等)や空家等の状況確認、地域に関する情報交換など ◇会場：公民館、町内会館、地区交流センター	民生委員、福祉協力員、地区交流センター長、警察、市職員	51
○前年度実績…開催回数：10回(5～11月/35地区)、参加者延人数：68人				
大 森	9 (10～3月)	小ネットワーク会議(25地区を対象に開催) ・要援護世帯(単身高齢者、高齢世帯、災害時要支援者等)や空家等の状況確認、地域に関する情報交換など ◇会場：町内会館、地区交流センター	町内会長、民生委員、福祉協力員、地区交流センター長、市政協力員、地区交流センター運営委員、町内関係者、サロン世話人、地域住民、市職員	68
○前年度実績…開催回数：13回(5～2月/36地区)、参加者延人数：75人				

十文字	14 (5～3月)	小ネットワーク会議(18地区を対象に開催) ・要援護世帯の把握と状況確認、見守り体制の確認など ◇会場：町内会館、地区交流センター	自治会長、会館運営 会長、民生委員、福 祉協力員、地域住 民、ネットワーク協 力員、警察、市職員	91
	○前年度実績…開催回数：12回(5～3月／13地区)、参加者延人数：98人			
山内	13 (9～11月)	小ネットワーク会議(53地区を対象に開催) ・要援護世帯(単身高齢者、高齢世帯、障がい者等) の情報交換、住民支えあいマップの更新など ◇会場：町内会館、地区交流センター	区長、区役員、民生 委員、主任児童委 員、福祉協力員、共 助組織代表、ネット ワーク協力員、サロ ン世話人、老人クラ ブ代表、健康の駅代 表、社協役員、警 察、消防、市職員	104
	○前年度実績…開催回数：13回(9～11月／13地区)、参加者延人数：101人			
大雄	21 (6～9月)	小ネットワーク会議(41地区を対象に開催) ・支えあいマップの更新、要援護世帯(単身高齢者、 高齢世帯、障がい者等)の状況確認、地域に関す る情報交換など ◇会場：大雄地域福祉センター、町内会館	自治会長、民生委 員、福祉協力員、 ネットワーク協力 員、サロン世話人、 在介相談員、警察、 市職員	145
	○前年度実績…開催回数：21回(6～9月／41地区)、参加者延人数：166人			

2. 福祉協力員活動の推進

福祉協力員の任期途中での交代の多さや担い手不足などの課題を抱えながらも、概ね順調に福祉協力員活動を進めることができた。今後は地域課題の解消に向けて、自治会・町内会等への働きかけや民生委員との連携強化などを図っていく必要があり、その方向性について検討していきたい。

また、社協会員募集や共同募金運動にもご協力いただいている。

1) 福祉協力員活動推進事業

◆福祉協力員活動の推進

○各地区協力員会事業実績

協力員会	協力員数	主な実施事業
横手北	28	監査、役員会、総会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会、友愛訪問活動など
横手南	66	監査、役員会、総会、友愛訪問活動、ふれあい交流会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会など
横手朝倉	40	監査、役員会、総会、友愛訪問活動、福祉協力員・民生委員合同研修会、朝倉地区交流会など
横手栄	41	監査、役員会、幹事会、総会、友愛訪問活動、福祉協力員・民生児童委員合同研修会など
横手旭	47	監査、役員会、総会、研修会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会など
横手境町	31	監査、役員会、総会、サロン代表者との懇親会、敬老事業「元気に楽しく語る会」など
横手黒川	19	監査、役員会、総会、高齢者世帯・一人暮らし世帯等の調査、友愛訪問活動など
横手金沢	20	監査、総会、薩摩芋配布事業(園児等との苗植え作業・単身高齢者世帯への薩摩芋等の配布)、金沢保育園児参加発表会の観覧会、一日交流会・合同研修会など
増田	52	監査、役員会、総会、福祉協力員・民生児童委員合同連絡会など

平 鹿	114	監査、役員会、総会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会など
雄物川	73	監査、役員会、総会、ふれあい安心パトロール、地区福祉協力員・民生児童委員合同会議など
大 森	87	監査、役員会、総会、安全・安心パトロール運動、福祉協力員・民生児童委員合同研修会など
十文字	117	監査、役員会、総会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会など
山 内	55	監査、役員会、地区連絡会、総会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会、年末年始福祉パトロール事業など
大 雄	52	監査、役員会、総会、単身高齢者調査並びに友愛訪問活動、福祉協力員・民生児童委員合同研修会、福祉パトロール事業など
合計	842	※協力員数は令和8年3月末現在。前年度末は840人。

◆福祉協力員会運営委員会の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
7月31日	「福祉協力員の活動について」意見交換（グループ協議） ◇会場：十文字ふれあい館	運営委員	14

○前年度実績…開催回数：1回(9月)、参加者数：16人

3. 地域の支えあい・助けあいの推進

地域へ出向いて社会資源やニーズ等を情報収集し、社協だよりや社協Youtubeチャンネル、横手市推奨アプリMINEBA等で情報発信すると共に、支援を必要とする世帯等への情報提供や利用調整を随時行った。また、取り組みを通して、町内会や福祉関係者、関係機関、ボランティア団体等と顔の見える関係づくりを進めた。

居宅介護支援事業所や計画相談支援事業所からの生活支援等のニーズ調査を行い、その結果を踏まえて話し相手や地域貢献活動等に関心のある地域住民を募集し、それぞれ支援体制の整備に向けて意見交換会を開催した。

地域包括ケア推進研修を年間を通して実施し、市職員を交えながら事業の進め方や課題を抱える世帯の早期発見・早期介入の仕組みづくり等について検討を重ねた。次年度はその実践に向けて取り組みを深化させていきたい。

1) 生活支援体制整備事業【市受託事業】

◆各地域の取り組み状況

地域	主な取り組み
横手市	・ボランティア団体や地域食堂等の自主運営に向けた支援 ・社協Youtubeチャンネルや横手市推奨アプリを活用した集いの場の情報発信 ・福祉関係事業所への事業周知と社会資源の情報提供、生活支援ニーズに関する意見・情報交換 ・つどいの場交流会の開催(東部・南部・西部で各1回) ・居宅介護支援事業所、計画相談事業所等からの生活支援ニーズの把握 ・世代間交流、オンライン交流等の活動支援 ・生活支援等福祉活動の情報発信(福祉関係者合同研修会) ・生活支援ボランティア団体研修会の開催支援 ・SCカフェでの事業周知 ・お話し相手意見交換会の開催 ・生活支援意見交換会「ちょこっとサミット」の開催

横 手	・集いの場や小地域ネットワーク会議、居宅介護支援事業所への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握 ・黒川地区交流センター相談支援活動の開催に向けた支援 ・福祉関係者や地域との生活支援ニーズと支援内容の検討、支援者のマッチング ・世代間交流活動の支援（学校・町内会等） ・移動支援の取り組みに向けた地域有志との勉強会 ・積雪による生活支援ニーズの把握 ・生活支援ニーズに対する相談対応と支援に対する地域住民への働きかけ、ボランティアとのマッチング
増 田	・集いの場や小地域ネットワーク会議、居宅介護支援事業所や相談支援事業所等への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握 ・生活支援ニーズと活動者のマッチング ・地域食堂の立ち上げに向けた打ち合わせ ・居宅介護支援事業所へ生活支援に関する個別課題ケースに対して必要な資源の情報提供 ・生きがいづくりのための高齢者手芸作品の展示調整（福祉施設・イベントなど） ・居場所づくりの新規立ち上げに向けた支援 ・積雪による生活支援ニーズの把握並びに自宅訪問
平 鹿	・集いの場や小地域ネットワーク会議、居宅介護支援事業所等への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握と情報共有 ・生活支援ニーズと活動者のマッチング ・福祉事業所と協働による生活支援ボランティアの養成 ・地域食堂新規立ち上げ支援、運営支援 ・集いの場の立ち上げ支援、運営支援 ・地区交流センターと協働による世代間交流の企画・調整 ・居場所づくりやニュースポーツサークル立ち上げ支援 ・地区交流センターと協働による世代間交流の実施調整 ・多世代交流に向けた活動へ必要な資源の情報提供 ・生活支援ニーズとボランティアとのマッチング ・居宅介護支援事業所へ生活支援に関する個別課題ケースに対して必要な資源の情報提供
雄物川	・集いの場や小地域ネットワーク会議、居宅介護支援事業所等への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握と情報共有 ・地域食堂の立ち上げ支援 ・造山住民座談会の開催 ・地域有志によるチャリティー事業の運営支援（学生ボランティアの募集など） ・生活支援に関する個別課題ケースに対して必要な資源の情報提供 ・多世代交流に向けた福祉事業所との打ち合わせ
大 森	・集いの場や小地域ネットワーク会議、居宅介護支援事業所等への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握と情報共有 ・地域食堂の立ち上げ支援 ・生活支援に関する個別課題ケースに対して必要な資源の情報提供 ・ニュースポーツサークル立ち上げ支援 ・手芸作品の展示調整 ・福祉施設とご利用者の生きがいづくり支援（作品展示）と地域への働きかけ
十文字	・集いの場や小地域ネットワーク会議、居宅介護支援事業所、相談支援事業所等への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握 ・生活支援ニーズとボランティアとのマッチング ・民間企業との地域貢献活動打合せ ・地区交流センター長との意見交換会 ・要支援者世帯への訪問によるニーズ把握・生活支援の調整 ・生きがいづくりのための高齢者手芸作品の展示調整（福祉施設・イベントなど） ・学校に行きづらい生徒を中心とした学校以外の居場所づくり支援 ・居宅介護支援事業所定例会議での事例検討や生活支援に関する個別課題ケースに対して必要な資源の情報提供 ・積雪による生活支援ニーズの把握並びに自宅訪問

山 内	・集いの場や小地域ネットワーク会議、居宅介護支援事業所等への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握 ・地域食堂の立ち上げ支援 ・生活支援に関する個別課題のケース検討と必要な取り組みを地域へ働きかけ ・積雪による生活支援ニーズの把握
大 雄	・小ネットワーク会議や集いの場への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握 ・社会福祉法人との居場所づくり打ち合わせ ・生活支援ニーズとボランティアとのマッチング ・地域食堂の立ち上げ支援 ・集いの場等への訪問による事業周知、社会資源・生活支援ニーズの把握 ・居場所づくりの自主活動に向けた側面支援

◆地域包括ケア推進研修(重層事業伴走支援)の開催

回数	事業名及び内容、会場	参加者	参加者 延人数
8 (6~2月)	地域包括ケア推進研修 ・事業の進め方や相談事例を基にした課題解決の考え方、課題を抱える世帯の早期発見や介入方法などについて ◇会場：Y ² ぶらざ、地区交流センター、市役所本庁舎、社協本部会議室	市職員、社協職員	77
3 (4月、12月、2月)	地域包括ケア推進研修打ち合わせ ・研修内容や実施方法、次年度の進め方等について打ち合わせ ◇会場：社協本部会議室（オンライン）	市職員、社協職員、コンサルティング会社代表	15

○前年度実績…開催回数：46回(5~3月)、参加者延人数：401人

◆市との生活支援体制整備事業打合せ会議の開催

回数	事業名及び内容、会場	参加者	参加者 延人数
4 (7月、9月、10月、3月)	行政・社協連絡会議 ・事業の進め方や必要な取り組み等についての意見交換 ◇会場：社協本部会議室	市職員、社協職員	26
2 (9月、2月)	生活支援コーディネーター・地域包括支援センター情報交換会 ・生活支援ニーズの共有と連携強化についての意見交換 ◇会場：市役所本庁舎	市職員、社協職員	17

○前年度実績…開催回数：7回(4~2月)、参加者延人数：40人

◆視察研修の実施

期日	事業名及び内容、会場	参加者・対象者	参加者・ 対象者数
11月11日	視察研修（大仙市社協） ・生活支援サービスの説明、生活支援コーディネーターの取り組みの情報交換など ◇会場：大仙市社協本所	大仙市社協職員、横手市社協職員	9

○前年度実績…実施回数：1回(12月／愛知県豊明市)、参加者数：3人

4. 地域の居場所づくりの推進

十文字福祉センターで実施することも食堂の名称を4月に「みんな集まれ!さくらんぼ食堂」に変更したほか、12月からは会場を十文字地区交流センターに移している。名称変更や利便性向上などにより、参加する世代や地域の幅が広がった。ミニカフェについてはボランティアが運営に関わりながら開催しているが、参加者の高齢化等により心配な様子が見られる方が増えており、アンケートを実施しながら必要な支援へ繋げられるように取り組んでいる。

大雄福祉センターの「みんなのカフェ」は、参加者が主体となり10月から新たなつどいの場を立ち上げ運営しており、事業の利用を終了している。なお、その後も会場の開放や毎月のイベントを継続して実施してきたが、一定の役割は果たせたことから今年度をもって事業を終了することとしている。また、当初計画していた「西部地区地域食堂事業」はボランティアを中心とした独自の取り組みとして移行したため、事業としては未実施である。

支援対象を拡大したみんなの居場所サポート事業では、サロン以外にも地域食堂や生涯学習団体、ひきこもり支援などの多様な居場所からの申請があり、昨年度より9件の増となっている。なお、活動に伴う備品購入や会場使用料の支出に苦慮されているところが多く、次年度は該当する他の助成金の紹介なども行いながら、より良い団体運営につながるよう支援していきたい。また、世話人の担い手不足により8箇所のサロンからは申請が無かったが、多くは自主的な活動につながっている。

1) 居場所づくり推進事業

◆地域ふれあい事業（十文字）

①こども食堂（さくらんぼ食堂）の開催

回数	内容及び会場	参加者延人数		
		事業対象者	ボランティア	その他
12 (毎月開催)	ボランティアによる歌や読み聞かせ、企業の協力による的当て・塗り絵体験、健康相談、学用品おさがり展示、食事提供、創作活動、ゲームやレクリエーション、お土産配布、寄付金贈呈式など ◇会場：十文字町健康福祉センター、十文字地区交流センター	265	189	18

○前年度実績…開催回数：12回(4～3月)、参加者延人数：事業対象者224人、ボランティア158人、その他3人

②ミニカフェの開催

回数	内容及び会場	参加者延人数		
		事業対象者	ボランティア	その他
22 (毎月第2火曜日、第4水曜日)	脳トレ、塗り絵・間違い探し、俳句作成、歌唱、創作活動、郊外活動、カラオケ大会など ◇会場：十文字町健康福祉センター、ふれあい館	170	26	0

○前年度実績…開催回数：22回(4～3月)、参加者延人数：事業対象者181人、ボランティア22人、その他18人

◆大雄つどいの場「みんなのカフェ」事業（大雄）

回数	内容及び会場	参加者延人数		
		事業対象者	ボランティア	その他
73 (毎週水曜日、毎月第2・第4金曜日)	会場の開放、イベント(昔語り、リズム体操や3B体操、折り紙、ニュースポーツ、栄養食の説明と試食、音読、音楽鑑賞や合唱、健康麻雀、和尚さんの講話、レクリエーションなど) ◇会場：大雄地域福祉センター ※障がい福祉施設より送迎の協力あり。	290	15	49

○前年度実績…開催回数：98回(4～3月)、参加者延人数：事業対象者860人、ボランティア49人、その他51人

◆居場所づくり推進事業関係事業・会議（関係者やボランティア等との情報交換会など）

期日	事業名及び内容	参加者	参加者
4月22日	西部みんなの食堂打ち合わせ会議 ・年間活動計画、大雄みんなの食堂の開催について ◇会場：大雄地域福祉センター	ボランティア	10
8月4日	大雄つどいの場「みんなのカフェ」意見交換会 ・これまでの開催についてと今後のあり方について ◇会場：大雄地域福祉センター	障がい福祉事業所職員、社協職員	5
3月29日	さくらんぼ食堂意見交換会 ・令和7年度振り返り、令和8年度の活動方向性について ◇会場：十文字地区交流センター	運営ボランティア	8

○前年度実績…開催回数：2回(11月、2月)、参加者数：4人

2) みんなの居場所サポート事業

◆助成金申請団体一覧

実施地区または団体名	
①同じ地域に住む方同士等が交流を深める活動	
○いきいきサロン 【横手】中里、婦気、安田原下町、南町二区、朝日が丘、上真山、鶴巻、水上地区、馬場崎、化石、上境、寺村、三貫堰、十二牲、新北、下根田、田町、荒町・川目、上和野・鶴巻田、下和野・百万刈、平城、立館石、根田川、百落黒落、鶴谷地一区、安本、南町一区、本郷町、寺内、上猪岡、中村、朝倉関根、朝倉町碓、山崎町内、八丁地区、新中、杉沢、表前郷、鬼嵐、持田、中猪岡、ふるさと(関合・馬場・荒田・八気・日向)、本町、中山町、大屋新町、さくら(福島・田中・二本柳・川原・悪戸)、仁坂、駅前おしゃべりの会 【増田】四ツ谷、関ノ口、一本柳、上町、縫殿、本町、ホワイトベアーズ(熊渕)、亀田(平真・沢口・樋場・半助村・亀田・下タ町・在城)、平和通、小栗山、田町、つながるCafé(上吉野)、八木、絆(吉野) 【平鹿】下醍醐、田中、新町、砂子田、朴田、林崎・沼下、野田、宿館、新平川、豊前、仲町、高畑、沖田、浅舞朝市カフェの会 【雄物川】薄井、大沢、大沢二班、新城小出、東里、三ツ屋、南形、下西野、柏木 【大森】前田、板井田、昼川、川西、十日町、末野、松田、上村、さくらカフェ(八日町)、五日町、横沢、塚須沢 【十文字】西上町、西原、川前・中島、真角、羽場、上仁井田、中の村 【山内】軽井沢、黒沢、駅前、小松川、南郷、松沢・甲、筏、つどいの場(山内地域全域を対象) 【大雄】八柏、上田村、にこにこ(耳取・佐加里・折橋)、田村、四丁内(上丁・西丁・宮丁・中島)、四ツ屋、乗阿気、一ノ関・向・桜森(一ノ関・向・桜森・柏木・鍛冶村)、大慈寺谷地、精兵村、東部(根田谷地・潤井野・下根田谷地)、福島、東西桜森、スマイル狐塚、おもいやり(槻木団地)、三村集落	127団体
②趣味やスポーツ等をとoshした交流活動	
○サークル活動 【横手】剣華太極拳、太極拳さかいまち、健康麻雀令和の会、健康麻雀かまくら会、ワンステップ、碓町内山の会 【十文字】スポンジテニス友の会、健康麻雀さくらんぼ 【大雄】手話つぼみちゃ〜んず、ミニテニスふれんど 【横手・大雄】よこてミニPAL(パル)	11団体
③幅広い年代が集う世代間交流の活動	
○趣味活動を通した世代間交流 【十文字】子供将棋教室(健全育成や世代間交流など) ○地域食堂 【雄物川・大森・大雄】西部みんなの食堂 【山内】みんなの食堂実行委員会	3団体

④当事者同士の仲間づくり、相談し合える活動	
○ひきこもり支援 【横手】手のひら、あなたの居場所 ○こどもの居場所づくり 【平鹿】みんなの居場所 みれば	3団体

※【 】内は、主な活動地域。

※上記団体以外にも、新規立ち上げや運営、物品貸し出し等の支援を実施。

※サロン数は令和8年3月末現在。

◆居場所通信「輪和WA!」の発行

発行日	掲載内容
4月14日	散歩がおすすめ！歩くときのポイント、交流することの大切さ、脳トレ
7月16日	運動と牛乳で夏バテ予防、脳トレ(ピラミッド足し算、間違い探し)

○前年度実績…いきいきサロン通信／発行回数：2回(9月、1月)

◆居場所関係会議の開催（居場所(代表)世話人会議など）

地区	期日	会議名、会場及び内容	参加者	参加者数
横 手	3月6日	みんなの居場所世話人会議 ・完了報告書、助成金申請書に関する説明、意見交換など ◇会場：朝倉地区交流センター	居場所世話人	44
	3月9日			
	○前年度実績…開催回数：2回(2月)、参加者延人数：43人			
増 田	2月17日	みんなの居場所サポート事業世話人会議 ・令和7年度実績報告及び令和8年度申請について、情報交換など ◇会場：増田地区多目的研修センター	代表世話人、世話人	20
	○前年度実績…開催回数：1回(2月)、参加者延人数：23人			
平 鹿	2月18日	みんなの居場所サポート事業世話人会議 ・令和7年度実績報告及び令和9年度申請について、情報交換など ◇会場：浅舞地区交流センター	代表世話人、世話人	13
	○前年度実績…開催回数：1回(2月)、参加者延人数：15人			
雄物川 大 森	2月16日	いきいきサロン代表世話人会議 ・提出書類、ボランティア保険説明、情報交換など ◇会場：雄物川コミュニティセンター	サロン代表世話人、会計	23
	○前年度実績…開催回数：雄物川、大森各1回(2月)、参加者延人数：雄物川12人、大森12人			
十文字	2月19日	みんなの居場所サポート事業世話人会議 ・令和7年度実績報告及び令和8年度申請について、情報交換など ◇会場：ふれあい館	代表世話人、世話人	14
	○前年度実績…開催回数：1回(3月)、参加者延人数：11人			
山 内	2月16日	いきいきサロン等代表世話人会議 ・実績報告や助成金申請書等に関する説明、情報交換など ◇会場：ほっとパレスゆうらく館	居場所世話人	9
	○前年度実績…開催回数：1回(2月)、参加者延人数：7人			
大 雄	2月13日	いきいきサロン等代表世話人会議 ・提出書類、ボランティア保険説明、情報交換など ◇会場：大雄地域福祉センター	サロン代表世話人、会計	19
	○前年度実績…開催回数：1回(2月)、参加者延人数：18人			

5. 障がい者の社会参加支援

障がい者の社会参加の取り組みとして、障がい者やボランティア等を会場へ参加して行う「参加型」と各事業所等からレクリエーションの結果を報告してもらう「提出型」の2種類の交流会を開催した。なお、本事業については、同様の取り組みが市内で行われていることもあり、本会としては今年度をもって事業の受託を終了することとしている。

1) 障害者地域生活支援事業【市受託事業】

○スポーツ・レクリエーション教室等の開催

◆輪気愛相レクリエーション交流会の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者延人数
11月16日	輪気愛相レクリエーション交流会 ・ポッチャ風ゲーム、愛のおくりもの競争、紙コップタワー、おつかいリレー、ビンゴ ◇会場：旭地区交流センター	障がい福祉事業所利用者、障がい者団体、ボランティア、県・市職員	33
1月5日 ～2月6日	輪気愛相レクリエーション交流会（提出型） ・レクリエーション（玉入れ、輪投げ、紙コップタワー、ポッチャ風ゲーム） ※各事業所の結果を報告してもらい、参加事業所全体の順位付けを行った。 ◇会場：各参加事業所	障がい福祉事業所利用者（7事業所参加）	84

○前年度実績…参加型／開催回数：1回（11月）、参加者数：60人
提出型／実施期間：12～1月、参加者延人数：74人（6事業所）

6. 地域を支える団体への支援

市内の4つの福祉団体（連合会組織及び各支部組織）の事務支援を行っているほか、6つの福祉団体に助成金（財源は市からの補助金）を交付している。

1) 福祉団体支援事業

◆福祉団体事務の支援

事務支援団体
横手市老人クラブ連合会並びに各地域老人クラブ連合会、横手市身体障害者福祉協会連合会並びに各地区身体障害者福祉協会、横手市遺族連合会並びに各支部遺族会、横手市手をつなぐ育成会

○福祉団体助成金の交付

◆助成金交付実績

交付金額合計	交付団体（交付金額）
683,000円	横手市身体障害者福祉協会連合会（273,000円）、横手市遺族連合会（86,000円）、横手市手をつなぐ育成会（36,000円）、横手地区保護司会（168,000円）、横手市母子寡婦福祉連合会（112,000円）、横手平鹿手話研究会（8,000円）

○前年度実績…交付金額合計：719,000円、交付団体：6団体

7. 地域の支えあいによる除雪活動の推進

前年度は3地域での支援活動であったが、本年度は5地域でボランティアによる活動を行っている。その他にも、職員が要援護者宅を訪問した際、軽微な積雪状況の場合は除雪活動を行った。各町内会等が高齢者世帯や障がい者世帯などを対象に行う除雪活動を支援するため、活動に伴うボランティア活動保険料の助成を行った。

1) 除雪ボランティア事業

◆除雪ボランティアによる除雪支援活動

地域	活動件数	実施対象世帯(延世帯数)	活動者延人数	活動者・団体名
横手	2	単身高齢者世帯(1)、障がい者世帯(1)	10	県庁除雪ボランティア隊、東北電力ネットワーク(株)横手電力センター、個人ボランティア
増田	1	障がい者世帯(1)	26	増田中学校
平鹿	2	障がい者世帯(2)	19	平成高校、県庁除雪ボランティア隊
十文字	1	単身高齢者世帯(1)	5	個人ボランティア、東北電力ネットワーク(株)横手電力センター
山内	1	単身高齢者世帯(1)	3	県庁除雪ボランティア隊
合計	7	単身高齢者世帯(4)、障がい者世帯(3)	63	

○前年度実績…活動件数：7件(単身高齢者世帯4件、障がい者世帯3件)、活動者延べ人数：77人

◆町内会や共助組織等による除雪活動の支援(除雪活動団体支援事業)

登録団体・会員数				登録団体の活動地域(団体数)
無償活動団体		有償活動団体		
団体数	会員数	団体数	会員数	
5	42	2	30	横手(3)、増田(2)、雄物川(1)、山内(1)

○前年度実績…無償活動団体：5団体(会員43人)、有償活動団体：2団体(会員30人)

8. 災害に備えた取り組みの推進

災害発生時の迅速な支援体制の構築に向け、引き続き災害ボランティアの事前登録の推進に努めている。なお、今年8月に横手市主催の総合防災訓練に参画し、事前登録ボランティアと共に災害ボランティアセンターの運営訓練を行った。

迅速かつ円滑な支援に向け、市と災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定の締結に向けた協議を進めており、次年度早々の締結を予定している。

1) 災害ボランティア事業

◆災害ボランティア事前登録(令和8年3月末現在)

個人		団体		
登録者数	居住地(人数)	団体数	登録者数	団体種別(団体数)
12	横手(4)、増田(1)、雄物川(1)、大雄(2)、美郷町(1)、秋田市(1)、岩手県(1)、神奈川県(1)	4	47	職域団体(2)、企業(1)、一般社団法人(1)

○前年度実績…個人登録者数：9人、登録団体数：3団体(登録者数27人)

◆災害ボランティア養成講座の開催

期日	講座名、内容及び会場	参加者	参加者数
12月8日	災害ボランティア養成研修／災害ボランティア活動実践研修会 ・講義「災害時の救援活動とボランティア・地域の実情」 ・演習「災害初期の地域における支援活動」 講師：李 仁鉄 氏（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長） ◇会場：雄物川コミュニティセンター ※秋田県社会福祉協議会と共催	福祉協力員、民生委員、町内会長	23

○前年度実績…開催回数：1回(11月)、参加者数：28人

◇その他、災害ボランティア事業に関する事業

期日	事業名、内容及び会場	参加者	参加者数
8月30日	災害ボランティアセンター設置運営訓練(横手市総合防災訓練) ◇会場：山内体育館	事前登録ボランティア個人・団体	16

○前年度実績…開催回数：1回(8月)、参加者数：4人(事前登録ボランティア)

◎基本目標3：みんなが暮らしやすいやさしいまちをつくる

1. 相談体制の充実と強化

地域からの相談に対応し、必要な支援や助言、訪問活動のほか、各種制度や関係機関へのつなぎ、また連携した支援などに努めた。なお、前年度より相談件数の合計は多くなっているが、これは複数回にわたる継続的な相談が増えているからであり、この背景として中々解決に至らない複合的かつ複雑な問題が増加していることが推測される。

なお、秋田県社協のモデル事業を活用して相談管理システムを導入し、地域福祉部門の5つの拠点における相談内容や支援経過等の一元的な管理を行った。一方で、記録内容や情報共有の面では、その機能を十分に活用し切れていない課題もあることから、次年度もモデル事業を活用しながら、より質の高い対応と支援に努めていきたい。

1) 困りごと相談事業

◆相談対応実績（資金貸付相談含む）

担当	相談対応件数			相談内容(件数) ※重複あり
	初回	継続	合計	
地域福祉課(横手)	73	209	282	病気・健康・障がい(31)、住まい(5)、収入・生活費(122)、家賃・ローンの支払い(22)、税金・公共料金の支払い(22)、債務(29)、金銭・家計管理(14)、仕事(7)、地域関係(1)、家族関係(1)、要支援者(4)、子育て・児童福祉・教育(12)、介護(1)、ひきこもり・不登校(6)、食べるものがない(2)、雪(12)、生活支援(71)、その他(5)
十文字	47	43	90	病気・健康・障がい(9)、収入・生活費(38)、税金・公共料金の支払い(3)、債務(11)、金銭・家計管理(16)、仕事(12)、地域関係(3)、家族関係(1)、要支援者(1)、子育て・児童福祉・教育(6)、介護(6)、ひきこもり・不登校(1)、生活支援(1)、雪(7)、権利擁護(1)、その他(2)
山内	18	2	20	病気・健康・障がい(4)、収入・生活費(6)、家賃・ローンの支払い(1)、債務(5)、地域関係(1)、家族関係(2)、介護(2)、雪(1)、その他(3)
大雄	31	14	45	病気・健康・障がい(6)、住まい(2)、収入・生活費(12)、家賃・ローンの支払い(1)、税金・公共料金の支払い(1)、債務(3)、地域関係(7)、家族関係(4)、要支援者(1)、介護(3)、雪(5)、その他(2)
合計	169	268	437	病気・健康・障がい(8)、住まい(7)、収入・生活費(168)、家賃・ローンの支払い(24)、税金・公共料金の支払い(26)、債務(48)、金銭・家計管理(30)、仕事(19)、地域関係(12)、家族関係(8)、要支援者(6)、子育て・児童福祉・教育(18)、介護(12)、ひきこもり・不登校(7)、食べるものがない(2)、雪(25)、権利擁護(1)、生活支援(72)、その他(12)

○前年度実績…対応件数：401件(初回217件、継続184件)

※上記の内、資金貸付相談対応実績（資金種別の重複あり）

担当	相談対応件数			(内訳) 生活福祉資金						(内訳) たすけあい資金					
				貸付相談			償還相談			貸付相談			償還相談		
	初回	継続	合計	初回	継続	合計	初回	継続	合計	初回	継続	合計	初回	継続	合計
地域福祉課(横手)	18	109	127	8	11	19	3	43	46	7	7	14	0	48	48
十文字	20	25	45	2	3	5	11	6	17	2	1	3	5	15	20
山内	8	1	9	0	0	0	5	1	6	0	0	0	3	0	3
大雄	9	2	11	1	0	1	5	0	5	2	0	2	1	2	3
合計	55	137	192	11	14	25	24	50	74	11	8	19	9	65	74

○前年度実績…対応件数：187件(初回82件、継続105件)

2. 生活困窮世帯等の自立支援

市役所本庁舎1階の「横手市ふくしの窓口」内に担当職員を配置し、各種相談や生活・家計・就労等に関する支援、関係機関等への同行支援、食糧支援、住居確保給付金の申請対応などを行っている。なお、相談種別では「収入・生活費」が最も多く、家計に対する支援が求められているため、福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)」等と連携した対応が多くなっている。今後も家計支援の需要の高まりが予想されるほか、ふくしの窓口の設置により本事業担当職員への相談対応の比重が大きくなっていることから、窓口体制等の見直しが必要と考える。ひきこもりがちな方などの居場所として「会おう場(AouBa)」を開設しており、その参加者は20～50代となっており、懇談や体験活動等を通じた社会参加支援等を行っている。

また、フードバンク事業ではボランティア等の協力を得ながら、昨年度に引き続いて障がい者やひとり親世帯で困窮している世帯への定期的な食糧支援を行っている。

1) 生活困窮者自立支援事業【市受託事業】

◆相談・支援実績

相談実人数			相談内容(件数) ※重複あり	初回対応結果(件数)
初回	再来	合計		
164	80	244	病気・健康・障がい(107)、住まい(47)、収入・生活費(203)、家賃・ローン(43)、税金・公共料金(54)、債務(56)、仕事探し・就職(65)、仕事上の不安・トラブル(15)、地域との関係(8)、家族との関係(74)、子育て(4)、介護(30)、ひきこもり・不登校(30)、DV・虐待(4)、食べるものがない(50)、その他(13)	情報提供・相談対応のみ(117)、他制度・専門機関へつなぐ(117)、プラン策定への本人の同意に向けた取り組み(10)

○前年度実績…相談者数：252人(初回191人、再来61人)

◆家計改善支援・就労支援ケース実績

家計改善支援ケース				就労支援ケース				
相談者実人数	相談内容件数	新規改善プラン作成件数	プラン作成者以外支援件数	相談者実人数	ハローワーク支援要請件数	就労支援プラン作成件数	就労準備支援プラン作成件数	自立相談支援事業による就労支援
164	355	5	296	64	7	4	3	82

○前年度実績…家計改善支援／相談者数：229人、相談内容件数：402件、新規改善プラン作成件数：7件、プラン作成者以外支援件数：230件

就労支援／相談者数：73人、ハローワーク支援要請件数：8件、就労支援プラン件数：6件、就労準備支援プラン件数：4件、自立相談支援事業による就労支援：69件

◆食糧支援ケース実績(フードバンク支援物資提供実績)

利用者延人数		
初回利用者	再利用者数	合計
48	51	99

○前年度実績…利用者延人数：100人(初回利用者数64人、再利用者数：36人)

◆支援調整会議の開催

期日		内容及び会場	参加者	参加者延人数
5月29日	11月27日	自立支援プラン及び家計改善支援プラン、就労準備支援プラン内容の評価(計25件)や情報交換など ◇会場：市役所本庁舎	弁護士、病院関係者、民生委員、ハローワーク、若者サポステ、基幹相談支援センター、市職員、会長	82
7月31日	1月29日			
9月25日	3月26日			

○前年度実績…開催回数：6回(5月～3月)、参加者延人数：83人

2) エンパワーメント促進事業

○居場所「会おう場(aouba)」事業

◆会おう場(aouba)の開催

回数	内容及び会場	参加者延人数		
		事業対象者	ボランティア	その他
19 (4～3月)	自己紹介、農園作業の話し合い及び実施(ジャガイモ・サツマイモの苗植え・収穫作業、綿花の植え、畑の草むしり、生育状況の確認、収穫物の寄贈など)、レクリエーション、事業振り返り、グループワーク、保健師による講話、ゲーム、農業体験、調理作業など ◇会場：旭ふれあい館、旭地区農園、サンサン横手など	75	5	0

○前年度実績…開催回数：18回(4～3月)、参加者延人数：109人(事業対象者103人、ボランティア4人、その他2人)

3) フードドライブ事業

◆フードパントリー頒布会の実施

期間		内容	配布対象世帯	配布延世帯数
4月17日 ～25日	11月25日 ～12月5日	支援を必要とする子育て世帯・障がい者世帯へ食品セット(米、カップ麺、レトルト食品、飲料など)を配布した。 ※対象者の選定にあたり、市子育て支援課、サンハイム、市障がい者基幹相談支援センターの協力を得ている。	支援を必要とする子育て世帯・障がい者世帯	197
6月2日 ～13日	12月15日 ～24日			
7月24日 ～8月1日	1月19日 ～28日			
9月12日 ～30日	2月24日 ～3月6日			
10月20日 ～31日	3月16日 ～25日			

○前年度実績…実施回数：7回(5～3月)、配布延世帯数：137世帯

3. 地域共生社会の実現の推進

1) 重層的支援体制整備事業【市受託事業】

本年度より横手市から新規に事業を受託し、市役所本庁舎1階の「横手市ふくしの窓口」内に担当職員を配置し、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対して、地域住民や各分野の関係機関等と連携・協働しながら支援を行っている。

なお、本事業では総合的な相談窓口としての対応も求められており、その他の担当者を含めたふくしの窓口職員で日々寄せられる多くの相談対応や支援に努めているが、支援ニーズの複雑化・複合化なども相まってその負担は大きくなっており窓口体制等の見直しが必要と考える。

◆多機関協働事業

新規 受付件数	プラン作成件数		相談 終結件数
	新規作成	再プラン	
23	7	3	5

※新規事業

◆参加支援・アウトリーチ等継続的支援事業(対象:多機関協働事業相談者)

参加支援事業			アウトリーチ等継続的支援事業		
新規 対応件数	プラン作成件数		対応件数	プラン作成件数	
	新規作成	再プラン		新規作成	再プラン
2	2	0	3	1	0

※新規事業

◆支援会議及び重層的支援会議の開催

回数	内容及び会場	参加者	参加者 延人数
29 (4～3月)	世帯状況の共有と課題の確認、今後の役割分担や関わり方についての調整、単身高齢者の複合的課題、今後の支援の方向性の確認及び調整、プランの評価・課題の再確認及び支援内容についてなど ◇会場：基幹相談支援センター、市役所会議室、地域局、対象者宅、施設	当事者・親族等、障がい者基幹相談支援センター、南児童相談所、介護サービス事業所、計画相談支援事業所、病院、警察署、市職員、社協職員	194

※新規事業

4. 住まいの確保に向けた支援

本年度より横手市と協定を締結し、市役所本庁舎1階の「横手市ふくしの窓口」内に担当職員を配置し、居住支援協議会の事務局としての業務や住まいに関する相談に対応している。しかし、住まいの相談に対応できるだけの資源やサービスは圧倒的に不足しており、公的なサービスの拡充や賃貸住宅経営者等に対する啓発的な理解促進等が必要と思われる。

なお、実施1年目であるが、本会が事務局として参画する意義や効果などを踏まえ、今年度末をもって事業の実施は終了し、一支援団体として市の居住支援政策に関わることとしている。

1) 居住支援協議会事務局事業【市受託事業】

◆新規相談受付件数

相談件数	相談内容
36	住まいがない(1)、アパート関係(2)、不動産業者からの相談(1)、家族関係の不和(11)、車上生活(3)、生活困窮(3)、虐待(1)、高齢者の入所関係(2)、離婚(2)、相続放棄(1)、転居(2)、災害(1)、退居(3)、家屋の老朽化(1)、家計相談(1)、住居確保給付金(1)

※新規事業

◆居住支援研修会等の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
9月25日	居住支援研修会 ・住宅セーフティネット施策等の最近の動向、死後事務委任契約を活用して入居率を上げる取り組みについて 講師：東北地方整備局建政部職員、全国賃貸住宅経営者協会連合会宮城県支部事務局長 ◇会場：Ao-naスタジオ	不動産業者、居住支援法人、障がい支援施設など	21
1月29日	居住支援協意見交換会 ・住まいの確保に関する相談状況及びアンケート結果について ・住宅セーフティネット制度について 講師：秋田県建設部技師 ・意見交換 ◇会場：サンサン横手	不動産業者、基幹相談支援センター、市職員など	22

※新規事業

◆関係会議の開催

回数	内容及び会場	参加者	参加者延人数
20 (4～3月)	要配慮者のケース会議、家賃保証会社説明会、居住支援協議会総会、居住支援協議会打ち合わせ会議、居住支援協議会コアメンバー会議、法改正に伴う全国説明会、研修会の打ち合わせなど ◇会場：市役所本庁舎、平鹿地域振興局、Ao-naスタジオ、サンサン横手	当事者、家賃保証会社、障がい者支援施設、基幹相談支援センター、不動産業者、市職員、社協職員など	148

※新規事業

◆居住支援事業先進地視察の実施

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
9月25日	ワンファミリー仙台及び仙台市生活自立・仕事相談センターわんすてっぷの居住支援事業、生活困窮者自立支援事業の視察・研修 ◇会場：シャンポール青葉2階ほか(宮城県仙台市)	県職員、横手市・大館市職員、社協職員	10

※新規事業

5. 貸付事業による自立支援

生活困窮者自立支援事業の担当者と連携しながら貸付に関する相談に対応し、今年度は各資金合計11件の申請を受理し9件の貸付が決定した。(1件は不承認、もう1件は年度末の申請であり次年度に可否を決定)なお、近年の借受人からは順調に償還していただいているが、以前からの借受人については相変わらず滞納が多い状況にあり、訪問等による償還指導を行っている。その結果、1件(74,000円)の償還免除を行った。

また、生活福祉資金では、特例貸付のフォローアップ支援が行われており、借受世帯の状況確認や必要に応じた償還猶予・免除手続き支援等を行っている。

1) たすけあい資金貸付事業

◆資金申請・貸付状況

借受人 地域	件数		貸付決定金額	用途
	申請	決定		
横手	5	4	172,000円	年金支給日までの生活費・医療費、初回・次回給料日までに必要な生活費、求職活動中に必要な生活費、兄弟の進学に伴う経費 ※申請1件は令和8年度に貸付可否を決定。
雄物川	1	1	30,000円	初回給料までの生活費

十文字	3	3	115,000円	年金支給日、次回給料日までの生活費、子どもの進級に伴う経費
合計	9	8	317,000円	

○前年度実績…申請件数：4件／決定件数：4件、貸付決定額合計：260,000円

2) 生活福祉資金貸付事務事業【県社協受託事業】

◆資金申請・貸付状況

借受人 地域	件数		貸付決定金額	貸付決定資金種別 (件数)	使 途
	申請	決定			
横 手	1	0	円		※否決の申請使途は、滞納分の家賃の支払い
平 鹿	1	1	2,272,000円	福祉費(1)	短大入校に伴う入校料と生活費
合計	2	1	2,272,000円		

○前年度実績…申請件数：8件／決定件数：6件、貸付決定金額合計：1,432,861円

6. 権利擁護支援の充実と強化

市役所本庁舎1階の「横手市ふくしの窓口」内に担当職員を配置し、これまでの福祉サービス利用援助事業に法人後見事業を新たに加えて「権利擁護支援センター」を設置し、生活支援員や生活困窮者自立支援事業担当者、各福祉センター職員等と共に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行っている。なお、法人後見事業では、秋田家庭裁判所横手支部より成年後見人の受任依頼があり、運営委員会での受任可否の協議や必要な手続きを経て9月に後見人として選任され、後見事務を開始している。しかし、2月に被後見人が亡くなり、その後は火葬への参列や死後事務手続き等を行った。(後見業務の終了は4月を予定)

昨年度より市から受託している成年後見推進事業では、各種相談への対応や市民後見人に対する支援、相談会や出前講座、研修会やセミナーの開催などを通じて、制度の普及・啓発や利用促進を図った。

1) 権利擁護支援センター事業

①法人後見事業

◆法人後見事業準備委員会の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
4月11日	関係要綱制定の報告、委員会設置要綱(案)、今年度事業の取り組みについてなど ◇会場：サンサン横手	運営委員	6

○前年度実績…開催回数：7回(社協職員による委員会として開催)、参加者延人数：40人

◆法人運営委員会の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
6月30日	委嘱状交付、正副委員長の選任、今年度事業等の取り組みについてなど ◇会場：横手卸センター	運営委員、社協会長	9
8月14日	新規受任の可否についてなど ◇会場：社協本部会議室	運営委員	8

※新規事業

◆後見等事務支援実績

被後見人 実人数	支援回数	主な支援内容
1	61	被後見人への訪問、家庭裁判所への相談及び報告、関係機関との情報共有、金融機関・行政等での各種手続き、未払い分の清算、火葬への参列など

※新規事業

②福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）【県社協受託事業】

◆相談・実績

利用者 実人数	相談・援 助件数	相談・援助内容(件数)
47	743	福祉サービス手続き(66)、金銭管理(445)、書類等預かり(9)、医療関係(25)、福祉サービス苦情(2)、生活設計(85)、本事業問い合わせ(31)、成年後見制度問い合わせ(7)、その他(74)

○前年度実績…利用者実人数：33人、相談・援助件数：725件

◆専門員・生活支援員実績（利用者への援助件数）

専門員		支援員		
援助件数	面談件数	援助件数	登録者数	活動実人数
90	198	353	30	12

○前年度実績…専門員／援助件数：16件、面談件数：240件

支援員／援助件数：366件、登録者数：29人、活動実人数：12人

2) 成年後見推進事業【市社協受託事業】

◆相談対応・申立支援実績

相談対応件数			相談方法(件数)	主な相談内容	申立支援 実件数	申立支援 回数
初回	継続	合計				
34	7	41	電話(7)、来所(30)、訪問(3)、メール(1)	法定後見制度の内容、法定後見制度利用の手続き、制度利用の妥当性、家庭裁判所提出書類、未成年後見制度についてなど	1	4

○前年度実績…相談対応件数：94件(初回33件、継続61件)、申立支援実件数：5件

◆成年後見制度出前講座の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
9月17日	雄物川民生児童委員協議会 勉強会 ・テーマ「高齢者の人権擁護について」 ・成年後見制度についての説明 ◇会場：雄物川地域局	民生委員、市職員	14
10月6日	横手栄民生児童委員協議会 勉強会 ・テーマ「高齢者の人権擁護について」 ・成年後見制度についての説明 ◇会場：さかえ館	民生委員、市職員	14
10月6日	横手南民生児童委員協議会 勉強会 ・テーマ「高齢者の人権擁護について」 ・成年後見制度についての説明 ◇会場：Y ² ぷらざ	民生委員、市職員	14
1月14日	十文字民生児童委員協議会 勉強会 ・テーマ「高齢者の人権擁護について」 ・成年後見制度についての説明 ◇会場：十文字地区交流センター	民生委員、市職員	48
1月15日	増田民生児童委員協議会 勉強会 ・テーマ「高齢者の人権擁護について」 ・成年後見制度についての説明 ◇会場：増田地区多目的交流センター	民生委員、市職員	33

○前年度実績…開催回数：1回(11月)、参加者数：5人

◆成年後見支援センター運営検討委員会・地域連携ネットワーク協議会の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
5月13日	令和6年度実績報告、令和7年度実施計画、定期相談会の開催について ◇会場：サンサン横手	運営検討委員、会長	11
6月27日	市民後見人候補者の推薦、定期相談会の開催について ◇会場：市役所本庁舎	運営検討委員	9

○前年度実績…開催回数：1回(4月)、参加者数：10人

◆市民後見人名簿登録者・受任者

登録者数	受任者 実人数
28	4

○前年度実績…登録者数：27人、受任者実人数：6人

◆市民後見人定期面談の実施

回数	内容及び会場	参加者	参加者 延人数
13 (5～3月)	後見活動の定期報告、相談対応など ◇会場：市役所本庁舎	市民後見人、後見監督人	11

○前年度実績…実施回数：21回(5～3月)、参加者延人数：22人

◆市民後見人からの相談対応

回数	主な相談内容
8 (4～3月)	裁判所への報告の必要性、定期報告の様式、活動の方針、死後事務など

○前年度実績…対応回数：40回

◆成年後見制度啓発セミナーの開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
11月20日	第1回横手市成年後見セミナー ・説明「横手市成年後見支援センターの取り組みなど」 ・講話「高齢社会における財産と暮らしの備え～任意後見・遺言・信託の活用～」 講師：川越 伸彦 氏（司法書士） ◇会場：Y ² ぷらざ	市民、福祉関係事業所、市民後見人名簿登録者、市職員など	30
3月13日	第2回横手市成年後見セミナー ・説明「成年後見制度等の概要について」 ・パネルディスカッション「障がい者支援と成年後見制度について」 パネリスト：鈴屋 和基 氏（阿桜園園長）、松井 淳子 氏（横手市障がい者基幹相談支援センター長） ファシリテーター：小林 悠希 氏（横手市成年後見支援センター運営委員長） ◇会場：浅舞地区交流センター	福祉関係事業所、市民後見人名簿登録者、市職員など	24

○前年度実績…開催回数：1回(11月)、参加者数：125人

◆市民後見人フォローアップ研修の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
11月20日	第1回横手市成年後見セミナー ・説明「横手市成年後見支援センターの取り組みなど」 ・講話「高齢社会における財産と暮らしの備え～任意後見・遺言・信託の活用～」 講師：川越 伸彦 氏（司法書士） ◇会場：Y ² ぶらざ ※成年後見制度啓発セミナーを兼ねて開催	市民、福祉関係事業所、市民後見人名簿登録者、市職員など	30 （市民後見人名簿登録者は12）
12月18日	第2回市民後見人フォローアップ研修 ・活動報告「元市民後見人の活動報告」 ・意見交換 ◇会場：旭ふれあい館	市民後見人等候補者 名簿登録者	11
3月13日	第2回横手市成年後見セミナー ・説明「成年後見制度等の概要について」 ・パネルディスカッション「障がい者支援と成年後見制度について」 パネリスト：鈴屋 和基 氏（阿桜園園長）、松井 淳子 氏（横手市障がい者基幹相談支援センター長） ファシリテーター：小林 悠希 氏（横手市成年後見支援センター運営委員長） ◇会場：浅舞地区交流センター ※成年後見制度啓発セミナーを兼ねて開催	福祉関係事業所、市民後見人名簿登録者、市職員など	24（市民後見人名簿登録者は6）

○前年度実績…開催回数：1回(9月)、参加者数：17人

◆定期相談会の開催

期日	内容及び会場	相談者	相談者 延人数
9月24日	弁護士及び社会福祉士による成年後見制度に関する相談対応(1組30分程度) ◇会場：市役所本庁舎 ※11月20日にも開催する予定であったが、事前申し込みがなく中止とした。	市民	5
1月30日			

○前年度実績…開催回数：2回(8月、2月)、相談者数：3人(2組)

◆横手市成年後見推進事業打ち合わせ会の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者 延人数
4月21日	実績報告、横手市成年後見支援センター検討委員会・定期相談会・成年後見セミナー・フォローアップ研修の開催、市民後見人の推薦、市民後見人活動マニュアルの改訂、事業所等へのアンケート調査、市民後見人名簿登録意向調査、出前講座など ◇会場：市役所本庁舎	市職員、社協職員	41
10月9日			
5月7日			
11月13日			
5月23日			
12月10日			
6月11日			
1月8日			
7月14日			
2月5日			
8月8日			
3月10日			
9月12日			

○前年度実績…開催回数：9回(7月～3月)、参加者延人数：32人

◆その他、成年後見推進事業に関する事業

期日	事業名及び内容、会場	参加者	参加者数
6月25日	家庭裁判所書記官との意見交換会 ・法人後見と市民後見の区別についてなど ◇会場：秋田家庭裁判所横手支部	家庭裁判所書記官、市職員、社協職員	5

8～9月	市内の事業所等へのアンケート調査 (成年後見制度に関するニーズの把握)	居宅介護支援事業所、高齢者福祉施設、障がい福祉事業所・施設など	59
11月	市民後見人活動マニュアルの改訂		

◎基本目標 4：信頼され安定した事業運営に向けた組織基盤をつくる

1. 事業運営の充実と強化

資金貸付事業運営委員会は日程の調整がつかず、当初の計画(年2回)よりも少ない1回の開催となった。なお、これまでの委員会の構成員は本会の評議員であったが、多角的な視点から意見をいただくため様々な分野から委員を選出している。(本会理事・評議員、民生委員、福祉協力員、母子寡婦連合会会員、障がい者基幹相談支援センター職員など)
また、委員会では償還免除の検討も行い、その結果を地域福祉部会に提出している。

1) 資金貸付事業運営委員会の開催

◆資金貸付事業運営委員会の開催

期日	内容及び会場	参加者	参加者数
2月9日	委嘱状交付、正副会長の互選、本会が取り扱う貸付制度の概要説明、たすけあい資金・生活福祉資金の貸付状況及び償還状況等について、たすけあい資金の償還免除について ◇会場：十文字ふれあい館	社協会長、運営委員	8

○前年度実績…開催回数：2回(10月、2月)、参加者延人数：11人

2. 活動財源の確保

例年と同様に7月から社協会員の募集活動を推進し、福祉協力員の協力を得ながら社協会員の募集を行った。毎年度、減少している状況にあるが、世帯数の減少や町内会一括納入などの影響により今年度も前年度から件数・金額ともに減少している。
また、横手市共同募金委員会及び各地区の事務局を担当し、各種会議の開催や火災により被災した世帯への見舞金の交付などのほか、10月からの「赤い羽根共同募金運動」を推進した。

1) 社協会員募集事業

☆社協会員加入・会費実績(令和8年3月末現在)

地域	会員区分別内訳			合計	前年度実績	前年度比
	一般会員	賛助会員	特別会員			
横 手	7,652件	42件	132件	7,826件	8,147件	-321件 (96.1%)
	3,829,790円	42,000円	491,000円	4,362,790円	4,514,770円	-151,980円 (96.6%)
増 田	1,951件	8件	42件	2,001件	2,076件	-75件 (96.4%)
	1,272,720円	8,000円	112,000円	1,392,720円	1,463,600円	-70,880円 (95.2%)
平 鹿	3,033件	157件	53件	3,243件	3,280件	-37件 (98.9%)
	1,918,300円	157,000円	181,700円	2,257,000円	2,337,200円	-80,200円 (96.6%)
雄物川	2,402件	17件	26件	2,445件	2,488件	-43件 (98.3%)
	1,673,200円	17,000円	109,600円	1,799,800円	1,829,500円	-29,700円 (98.4%)

大 森	1,376件	170件	42件	1,588件	1,624件	-36件 (97.8%)
	956,600円	170,000円	90,000円	1,216,600円	1,241,600円	-25,000円 (98.0%)
十文字	3,284件	52件	67件	3,403件	3,392件	11件 (100.3%)
	2,073,450円	52,000円	149,100円	2,274,550円	2,321,600円	-47,050円 (98.0%)
山 内	944件	34件	36件	1,014件	890件	124件 (113.9%)
	616,800円	34,700円	90,000円	741,500円	747,600円	-6,100円 (99.2%)
大 雄	1,125件	99件	38件	1,262件	1,277件	-15件 (98.8%)
	788,670円	99,000円	111,000円	998,670円	1,023,900円	-25,230円 (97.5%)
合計	21,767件	579件	436件	22,782件	23,174件	-392件 (98.3%)
	13,129,530円	579,700円	1,334,400円	15,043,630円	15,479,770円	-436,140円 (97.2%)
前年度実績	22,067件	651件	456件			
	13,384,570円	655,700円	1,439,500円			
前年度比	-300件 (98.6%)	-72件 (88.9%)	-20件 (95.6%)			
	-255,040円 (98.1%)	-76,000円 (88.4%)	-105,100円 (92.7%)			

◆説明会の開催

担当	期日		内容及び会場	参加者	参加者 延人数
地域福祉課(横手)	6月14日	6月22日	社協会員募集事業の説明、資材の配付 ※各地区福祉協力員会の総会後に開催 ◇会場：かまくら館、サンサン横手、各地区交流センター	福祉協力員、参与、民生委員、地区交流センター長	126
	6月19日	6月24日			
	6月20日	6月25日			
	6月21日	7月27日			
	○前年度実績…開催回数：7回(6～7月)、参加者延人数：169人				
十文字	6月18日	社協会員募集事業の説明、資材の配付 ※各地区福祉協力員会の総会で開催 ◇会場：増田地区多目的研修センター、浅舞地区交流センター、十文字ふれあい館		福祉協力員、社協理事・評議員	100
	6月20日				
	6月23日				
	○前年度実績…開催回数：3回(6月)、参加者延人数：119人(増田30人、平鹿37人、十文字52人)				
山内	6月24日	社協会員募集事業の説明、資材の配付 ※福祉協力員会の総会で開催 ◇会場：ほっとパレスゆうらく館		福祉協力員、社協理事	19
	○前年度実績…開催回数：1回(6月)、参加者数：25人				
大雄	6月17日	社協会員募集事業の説明、資材の配付 ※各地区福祉協力員会の総会で開催 ◇会場：雄物川コミュニティセンター、大森地区交流センター、大雄地域福祉センター		福祉協力員、参与、社協理事・評議員、警察	100
	6月19日				
	6月24日				
	○前年度実績…開催回数：3回(6月)、参加者延人数：102人(雄物川42人、大森33人、大雄27人)				

2) 共同募金運動推進事業（職員が関わった会議や街頭募金、見舞金の交付など）

◆関係会議の開催（運営委員会、赤い羽根共同募金運動説明会など）

内容及び会場
監査、正副会長会議、副会長との打ち合わせ会議、運営委員会、審査委員会、赤い羽根共同募金運動説明会（横手・山内・大雄地区） ◇会場：社協本部、浅舞地区交流センターなど

◆関係事業の実施（街頭・イベント募金への協力、見舞金の交付など）

内容
街頭募金・イベント募金の協力（市内全地域）、災害緊急見舞金の交付（横手、大森、平鹿、雄物川地域）

3. 行政と連携した取り組みの推進

今年度が計画期間の1年目であり、この計画の内容に基づいて地域福祉事業を整理し、各種取り組みを推進した。
なお、本計画に関する事業は特に行っていない。

1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

◆地域福祉計画・地域福祉活動計画に関する事業

※実績なし

【職員会議等の開催】

円滑な事業推進や職員間の連携強化等を目的に、事業・地域等の単位で職員による各種会議を開催している。

1-1. 地域福祉担当学会議の開催（事業担当学会議を含む担当者による定例全体会議）

期日	内容及び会場	参加職員数
4月15日	地域福祉事業の進め方、各種実績報告についてなど ◇会場：十文字ふれあい館	17

○前年度実績…開催回数：1回（4月）、参加者数：23人

1-2. 地域福祉部門関係会議の開催（各地区担当学会議、地域福祉事業検討会議など）

主な会議名
福祉協力員活動推進事業担当学会議、生活支援体制整備事業打ち合わせ（東部・南部・西部）、貸付事業担当学会議、みんなの居場所サポート事業担当学会議、社協会員募集事業担当学会議、共同募金担当学会議、地域福祉担当学会議（南部・西部）、ケース検討会議、生活支援体制整備事業打ち合わせ（東部・南部・西部）、十文字福祉センター内担当者打合せ、大雄小ネットワーク会議の振り返りと課題整理会議など

※その他、各地域で開催する行事等への協力のほか、全社協・県社協、県・市が主催する各種会議や研修会等に随時参加している。